

# 第8回 中部歴史まちづくりサミット in 郡上



令和4年10月20日

岐阜県郡上市 郡上市総合文化センター  
主催：郡上市、国土交通省中部地方整備局

**表紙写真提供：郡上八幡観光協会**

# 「第8回 中部歴史まちづくりサミット」プログラム

## 13:00 開会挨拶

- 郡上市長 <5分>
- 中部地方整備局長 <5分>

## 13:10 新規認定都市の紹介

- 津島市長 <5分>
- 浜松市副市長 <5分>

## 13:20 郡上八幡の紹介「郡上八幡北町大火からの復興」

- 郡上市教育委員会社会教育課 齊藤知恵子文化係長 <10分>

## 13:30 基調講演「歴史まちづくり法の意義・効果と将来」

- 郡上市歴史的風致維持向上計画協議会 会長  
後藤 治 氏 <15分>

## 13:45 講演「重要伝統的建造物群保存地区 選定10周年について」

- 文化庁文化財第二課 文化財調査官 大石 崇史 氏 <15分>

## 14:00 アトラクション

- 郡上おどり<15分> 郡上おどり保存会

## 14:15 パネルディスカッション

- コーディネーター：後藤 治 氏
- パネリスト：17首長・副市長 中部地方整備局長 <135分>

## 16:30 記念イベント

- 歴まちフォトコンテスト2022各首長賞 発表 <15分>
- 共同宣言（郡上市長） <10分>
- 記念撮影 <5分>

## 17:00 閉会

- 司会より



# 第8回 中部歴史まちづくりサミット in 郡上

写真提供 郡上八幡観光協会



2022年10月20日 木  
13:00~17:00 (開場12:00)

会場 | 郡上市総合文化センター

入場無料・事前申込制 先着100名様

## 1. 基調講演

「歴史まちづくり法の意義・効果と将来」  
後藤 治 氏



後藤 治 氏

新型コロナウイルス感染症  
拡大防止対策に関するお願い  
新型コロナウイルス感染症対策として、  
マスクの着用、入館時の検温・消毒に  
ご協力ください。

## 2. 記念講演

「郡上八幡北町伝統的建造物群保存 重伝建選定10周年について」  
文化庁 大石 崇史 氏



## 3. パネルディスカッション

「コロナ禍における歴史的風致を活かした観光まちづくりの在り方」  
「まちを“ブランド化”するシティプロモーション戦略」

コーディネーター

後藤 治 氏

パネリスト

歴史まちづくりに取り組む17都市の首長等

申込方法

QRコード 又は <https://forms.office.com/r/8j4ma0YwCj> より  
申込フォームにアクセス ※Microsoft Formsに接続されます  
1回につき5名までお申し込みが可能です



期間

10月3日(月)0:00 から 13日(木)23:59まで  
先着順 定員になり次第締切りとさせていただきます

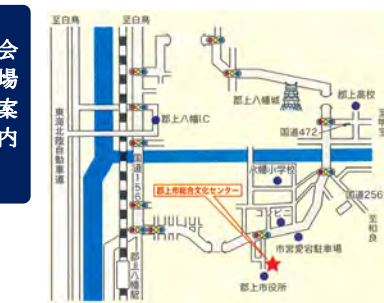
申込窓口

中部地方整備局 建政部 計画管理課

TEL 052-953-8571

※お申し込みの際にいただいた個人情報、当サミットのためだけに使用し、その他の目的に使用することはありません。

会場案内



アクセス 長良川鉄道 郡上八幡駅 徒歩20分  
東海北陸自動車道 郡上八幡IC 下車5分  
郡上市役所 隣接

※隣接の市営愛宕駐車場をご利用ください

共催：郡上市、国土交通省中部地方整備局

13:00 開会挨拶

13:10 新規認定都市紹介 津島市・浜松市

13:20 郡上八幡の紹介 【郡上八幡北町大火からの復興】

13:30 基調講演

後藤 治氏 工学院大学 理事長・総合研究所 教授  
郡上市歴史的風致維持向上計画協議会 会長



Profile 1960年 東京都生まれ。東京大学大学院工学系研究科建築学専攻博士課程中退。博士（工学）。一級建築士。文化庁文化財保護部建造物課文部技官、同文化財調査官、工学院大学助教授、同教授を経て現職。専門は、日本建築史、歴史的建造物の保存修復。主な著書に『建築学の基礎6 日本建築史』共立出版、『都市の記憶を失う前に 建築保存待ったなし！』白揚社（共著）、『食と建築土木』LIXIL出版（共著）、『論より実践 建築修復学』共立出版など。

13:45 記念講演

大石 崇史氏 文化庁 文化財第二課 伝統的建造物群部門 文化財調査官

14:00 アトラクション 郡上おどり保存会

14:15 パネルディスカッション **コーディネーター** 後藤 治氏

コロナ禍における歴史的風致を活かした観光まちづくりの在り方

※写真掲載は計画の認定順

※高山市副市長も登壇予定



堀部 勉  
美濃市副市長



世古口 哲哉  
明和町長



日置 敏明  
郡上市長



豊岡 武士  
三島市長



松木 正一郎  
下田市長



日比 一昭  
津島市長

まちを“ブランド化”するシティプロモーション戦略

※写真掲載は計画の認定順



櫻井 義之  
亀山市長



山田 拓郎  
犬山市長



小坂 喬峰  
恵那市長



谷山 拓也  
岐阜市副市長



松雄 俊憲  
名古屋副市長



岡本 栄  
伊賀市長



中根 康浩  
岡崎市長



久保田 崇  
掛川市長



山下 正行  
伊豆の国市長



長田 繁喜  
浜松市副市長

16:30 記念イベント等 共同宣言・歴まちフォトコンテスト2022各首長賞発表

17:00 閉会挨拶

中部地方整備局webサイト

歴史まちづくり法の概要や歴史まちづくり認定都市の取り組み等について掲載しているほか、各都市の観光情報も掲載しています。



日本まんなか歴まち協議会 公式Instagram



歴史まちづくりに取り組む都市の魅力やイベント情報などを写真等で紹介しています。



お問合せ

国土交通省中部地方整備局 建設部 計画管理課

TEL 052-953-8571

MAIL cbr-keikakukanri@mlit.go.jp

郡上市役所 建設部 都市住宅課

TEL 0575-67-1814

MAIL toshi-jutaku@city.gujo.lg.jp



# 目次

- 基調講演 「歴史まちづくり法の意義・効果と将来」 . . . . . 1  
郡上市歴史的風致維持向上計画協議会 会長  
工学院大学 理事長・総合研究所 教授 後藤 治 氏
  
- 中部地方整備局管内における歴史的風致維持向上計画の認定を受けた  
各市町の取組
  - 高山市 . . . . . 7
  - 亀山市 . . . . . 11
  - 犬山市 . . . . . 15
  - 恵那市 . . . . . 20
  - 美濃市 . . . . . 25
  - 明和町 . . . . . 29
  - 岐阜市 . . . . . 33
  - 郡上市 . . . . . 37
  - 名古屋市 . . . . . 41
  - 伊賀市 . . . . . 45
  - 岡崎市 . . . . . 50
  - 三島市 . . . . . 54
  - 掛川市 . . . . . 58
  - 伊豆の国市 . . . . . 62
  - 下田市 . . . . . 65
  - 津島市 . . . . . 69
  - 浜松市 . . . . . 73
  
- 記念イベント 国指定重要無形民俗文化財「郡上おどり」 . . . . . 77
  
- 第8回中部歴史まちづくりサミット 共同宣言 . . . . . 78

2022年10月20日

中部歴史まちづくりサミット in 郡上市

# 歴史まちづくり法の意義・効果と将来

工学院大学理事長・総合研究所教授

後藤 治

---

## 講演者と歴史まちづくり法との関係

秋田県横手市：歴史まちづくり協議会・会長

山形県新庄市※：歴史まちづくり協議会・会長

群馬県前橋市※：歴史まちづくり協議会・委員

埼玉県川越市：歴史まちづくり協議会・委員

神奈川県小田原市：歴史まちづくり協議会・会長

山梨県甲州市：歴史まちづくり協議会・委員

**岐阜県郡上市：歴史まちづくり協議会・会長**

**岐阜県高山市：歴史的風致維持向上計画・事業評価外部識者**

※＝現在、計画策定中

# 意義・効果

※ 市町村が定めた計画の実施を国と都道府県が支援する

## 1) 計画策定、法定協議会

個別断片的な歴史事象(人物・事件他)の関連性の見直し

地域内の各地の関係性を見直し

関係部署間の連携、県と市町村の連携

## 2) 事業実施

古い建物(歴史的風致形成建造物)の再生への公的支援

➡ 観光・交流人口の増加 / 文化財保護

空き家・空き店舗対策、防災対策

---

# 将来

## 1) 計画と事業の継続

意義・効果の検証 / 歴史的風致の維持<向上

※歴史的風致=町並・建造物(ハード)+営み(ソフト)

検証の視点

伝建地区、景観地区の指定、登録有形文化財の増加

空き家・空き店舗の減少、観光客数の増加 他

## 2) 公共事業から民活へ

雇用の創出、産業の創出につながる事業

重点区域内の歴史的風致形成建造物以外の建造物



福祉・子育て＞歴史まちづくり？  
雇用：工場誘致＞歴史まちづくり？  
※ 地方は何に投資すべきか？

## 歴史・文化がなぜ大切か？

地域の誇り、Identity

➡ Uターン・Iターン

➡ 例)親族 + 祭りの時には地元に戻る

## 歴史文化・自然 VS. 福祉・子育て

福祉・子育てへの投資

➡ 例)病院建設、運動場整備、修学支援金等

➡ 地方自治体の財政を圧迫

➡ 病院や運動場で人はUターン・Iターンするか？

➡ 老人・子供が暮らしやすい町とは？

➡ 地域の祭りは、老人・子供を元気にしているのでは？

➡ 地域古来の豊かな暮らしが福祉・子育てに

➡ 例)子育て 運動場<山・川・海

・工業団地、工場誘致

⇒ 最新工場は効率化で少人数生産

⇒ 高額の造成費、固定資産税優遇

※ 投資額が大きい割に収益は？ リスク大

既に住んでいる人や地域のためのまちづくりが重要

地道に雇用を生む産業を育てる

企業が工場を設置したくなるまちとは??

➡ 利便性(好立地)+まちの活力

+ 交流人口の増加による雇用の創出

⇒ 飲食、宿泊 ⇒ 食材の提供

→ 名産・特産品の創出／場の重要性

## まちづくりと家づくり

家屋＝生涯で一番高い買い物

廉価なメーカーハウス＝資本の流出・風景の喪失

伝統的な家＝地産地消・地域の風景を形成する

+ 地域の職人・工務店に依頼する

= ※ 歴史的風致維持向上支援法人の指定

⇒ 地産地消から経済循環へ

地産地消 ⇒ 新しい産業の創出

例) 茅葺集落＝輸出産業となる茅屋根

福島県下郷町大内宿、京都府南丹市美山町



## 直近の将来における危機

住宅等の省エネルギー化が叫ばれている

外壁で外断熱・高気密

屋根にはソーラーパネル ➡ 地域性の喪失



改正建築物省エネ法・気候風土適応住宅の導入の推進  
伝統的な住まい・くらしの再評価 歴史的な古民家での暮らし支援

オランダの茅葺  
新築の郊外住宅地  
植物資材＝再生産可能  
葺＝水の浄化





# 高山市

歴史と伝統文化が息づくまち



## 高山市①

### 高山市の概要

高山市は岐阜県の北部、飛騨地方の中央に位置する日本一広い自治体で、面積は2177.61km<sup>2</sup>、人口は約8万5千人である。

豊臣秀吉の命によって約440年前に飛騨を平定した金森長近が、商人の経済力を重視した高山城下町を形成して以来、高山は、京文化や江戸文化を取り入れながら飛騨の政治、経済の中心地として栄え、その長い歴史の中で様々な伝統文化を育んできた。



## 高山市②

### 主な歴史的風致

#### 1. 城下町の地割

金森時代の地割が今も残る旧城下町には、江戸時代の面影を残す町家が建ち並び、そこで発展した様々な伝統文化が今に継承されている。



#### 2. 高山祭の屋台行事

高山祭は江戸時代の初め頃を起源とし、屋台組の人々の強い思いと誇りによって、絢爛豪華な23台の屋台が今も保持され、祭礼行事を彩る。



#### 3. 東山寺院群

金森氏により、城下町の東の山裾に建立・移築された数々の寺院が今も残り、松倉絵馬市をはじめとする年中行事が脈々と受け継がれている。



#### 4. 飛騨匠の技と心

古代に、飛騨の優れた木工技術者を都へ派遣するよう定めた全国唯一の制度があり、その技術や感性は伝統工芸などに受け継がれている。



## 高山市③

### 歴史まちづくりの主な取組み

#### 1. 歴史的建造物活用整備事業

歴史的建造物の保存・活用を図るため、町家等の修理・修景を行い、地域の歴史的風致の核となる施設として整備。



## 2. 無電柱化事業

町並み景観を阻害している電線等を地中化するとともに、車道、側溝等について美装化。



## 3. 建造物修景補助事業

市街地景観保存区域内の建造物や景観重要建造物の外観修景等に要する経費を助成。



### 4. 担い手支援事業

伝統行事の継承に関するアンケートにより、新型コロナウイルスの影響や担い手不足の現状と望ましい対応策の把握を行った。



### 5. 町並み歩行空間創出事業

景観に配慮した歩行空間や外縁部駐車場からの誘導ルートを整備。







# 亀山市

## 日本の東西を結ぶまち



## 亀山市①

### 亀山市の概要

亀山市は、三重県の中北部に位置し、県内の主要都市である津市や四日市市、鈴鹿市からは20キロメートル圏内に、名古屋市から約50キロメートル、大阪から約100キロメートルに位置しています。

亀山市の歴史は古く、伊勢国の鈴鹿関は、越前国の愛発、美濃国の不破とともに古代三関と呼ばれ、都と東国を結ぶ交通の要衝として栄えてきました。

○人口 49,723人（令和元年10月1日現在）

○総面積 191.04平方キロメートル



# 亀山市②

## 亀山宿、関宿、坂下宿



亀山宿は、東海道の江戸から数えて46番目の宿で、伊勢亀山藩の城下町であった。家数567戸、人口1549人で、本陣1、脇本陣1、旅籠屋21があったとある。



関宿は、東海道の江戸から数えて47番目の宿で、家数632戸、人口1942人で、本陣2、脇本陣2、旅籠屋42があったとある。宿場は、東西1.8km、約200棟の伝統的建造物が残る。



坂下宿は、東海道の江戸から数えて48番目の宿で、家数153戸、人口564人で、本陣3、脇本陣1、旅籠屋48があったとある。全戸数に対する旅籠の割合は34%と箱根宿の45%に次ぐ高率で、大いに賑わったようである。

## 亀山市の歴史的風致の維持及び向上に関する方針

### ○亀山市の維持向上すべき歴史的風致

亀山市は、東海道・大和街道・伊勢別街道などにより、「東西文化の接点」として多くの旅人たちを迎えてきた。旅人たちによってもたらされた様々な文化の中で、亀山の気候風土や慣習に合ったものがこの地に根付き、長い年月の中で少しずつ姿を変えながら現在の亀山市固有の歴史的風致を形づくっている。亀山市の歴史的風致は、そこに生活する人々と往来する人々の相互の交流によって生まれ、育まれ、今に伝え受け継がれてきた「街道文化」そのものであるといえる。

# 亀山市③



①東海道53次 関宿周辺地域

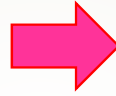
②亀山宿・亀山城を中心とした地域

## 亀山市④

### 亀山城の整備(江戸時代の姿に復原)



平成19年4月 地震により崩落した石垣



平成23年6月 土居として復旧復原



明治30年以降繰返し改変された多門櫓



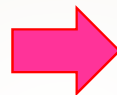
平成25年 18世紀後半の姿に復原

## 亀山市⑤

### 亀山城下町と亀山宿の整備



加藤家主屋 修理前



修理後(平成25年度)



旧佐野家住宅 修理前



修理後(平成27年度)

### 関の山車会館オープン

市の有形・無形民俗文化財である「関の山車（やま）」の保存や祭ばやしなどの伝承活動の拠点として、「関の山車会館」を開館しました。地元保存団体がおはよしの演奏を披露する場としても活用しています。



### JR加太駅舎の整備

令和4年4月1日（金）に地域住民の地域活動拠点「加太サロン」として、JR加太駅舎をリニューアルオープンしました。





# 犬山市

～本物を求めて犬山へ～



## 犬山市①

### 犬山市の概要



- 市制施行  
昭和29年4月1日（犬山町、城東村、羽黒村、楽田村、池野村の5町村が合併）
- 人口  
人口72,875人  
（令和4年8月31日現在）
- 位置  
愛知県の最北端に位置し、名古屋市、岐阜市まで電車で25分、名神・東名高速道路小牧インターチェンジから11km
- 面積  
74.97平方km

## 犬山市の歴史と文化財

犬山は、木曾川によって運ばれた砂や礫の堆積した木曾川扇状地の扇頂部に位置し、その肥沃な環境によって縄文・弥生時代から人々の暮らしが営まれ、水陸の交通の要所として発展してきた。

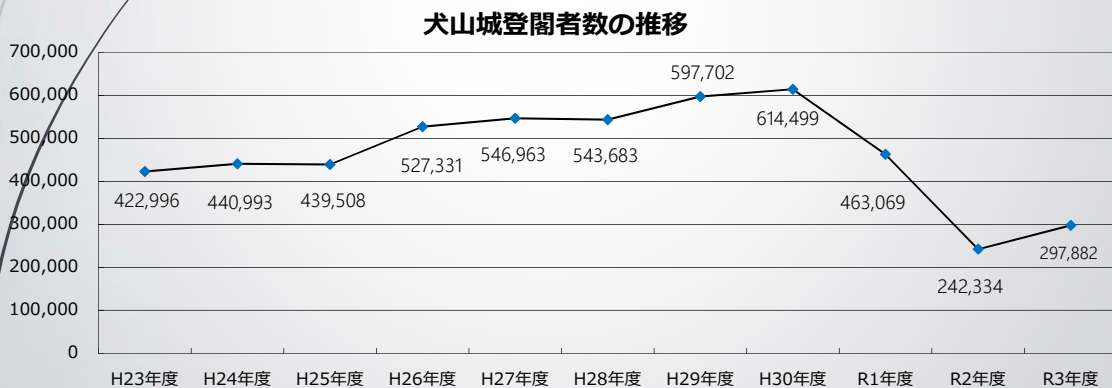
天文6年に犬山城が築城し、時代とともに整備された犬山城下町には名古屋城と犬山城を結ぶ犬山街道が整備され、人々の往来で賑わった。犬山城下町地区には、犬山城天守や茶室如庵などの国宝、ユネスコ無形文化遺産の犬山祭をはじめ、伝統的な町家と町並みや歴史的・文化的に価値の高い町割りや木戸跡などが数多くの歴史文化資源が残されている。



## 観光客数の推移

令和3年度の犬山城登閣者数は、コロナ禍ではあるが対前年度比22.9%増の297,882人である。R4年度8月の犬山城登閣者数は42,150人であり、令和元年度8月の49,040人に迫る人数を記録している。

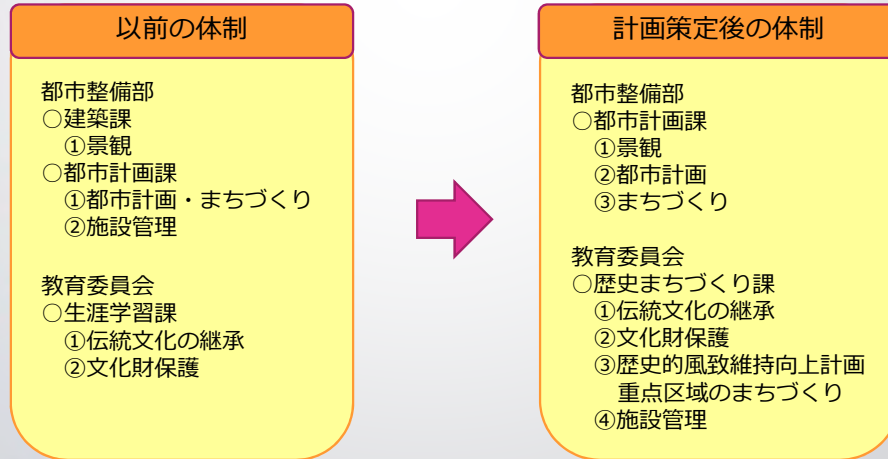
このことから、入場登閣者数はコロナ禍以前の増加傾向に戻りつつあると言える。



令和元年度2/29~3/31、令和2年度4/1~5/31、令和3年度8/28~9/30は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け閉城している。

## 歴史まちづくりの方針及び特徴 ～体制の変化～

- 犬山市歴史的風致維持向上計画実現のために、まちづくりと文化財の保存伝承を同じ部署で一括して行う必要があると判断。
- 平成21年4月より、教育委員会に「歴史まちづくり課」を新設した。



## 犬山市の維持向上すべき歴史的風致

### 01. 犬山祭にみる歴史的風致

江戸時代の武士や商人たちの暮らしぶりを想像させる町家が点在する城下町。そこで繰り広げられる犬山祭では、町民たちの結束力によって車山の曳き廻しやからくり奉納が行われ、歴史的な町の趣を一層際立たせる。



### 02. 犬山城と町衆文化にみる歴史的風致

幾多の廃城の危機を乗り越えてきた犬山城。城主と町民によって生み出された町衆文化とともに、今も人々に愛され、その心が受け継がれている。



### 03. 木曾川周辺にみる歴史的風致

人々は昔から木曾川の恩恵と自然が生み出す癒やしを受けながら生活してきた。それは350年以上続く木曾川うかひの継承とともに、今も変わらぬ伝統の風景である。



### 04. 古代『遡波』地域の古墳群とその周辺にみる歴史的風致

犬山はその肥沃な土地と自然環境により、古代から人々の暮らしが営まれ、数多くの古墳が造られた。今もその多くが残されており、それを守ろうとする人々の活動とともに、犬山の歴史を伝えている。



### 05. 石上祭にみる歴史的風致

年に一度、尾張富士に力自慢が結集し山の頂上に巨石を上げる石上祭。頂上に積まれた数千の石や参道の献石群には、先人たちの尾張富士に寄せた祈りが刻み込まれ祭を継承する町民の活動とともに、自然と神社と地域とが一体となった歴史的風致を伝えている。



### 06. 地域の祭礼にみる歴史的風致

「豊かなもりのまち」犬山には、里山や田園などの自然が豊富にあり、その自然に感謝し、自然と共生していく中で始められた慣習や祭礼が今も各地で継承されている。



## 主な取り組み

### ○ 道路美装化・電線類地中化事業

城下町地区の景観をよくするため、平成17～21年度にかけて道路の美装化と電線類の地中化を実施した。



美装化前



美装化後

### ○ 国登録文化財等修理助成事業

重点区域内にある国登録有形文化財(建造物)や伝統的建造物を歴史的風致形成建造物に指定し、修理費の一部助成を行うことにより地域の歴史資産として保全を進めている。



修理前



修理後

## 主な取り組み

### ○ 福社会館解体事業

城下町に位置する景観阻害物件福社会館の解体を行った。



解体前



解体後



## これまでの主な成果と今後の展開

### 1. 城下町の景観の改善

城下町内の電線地中化及び道路美装化や歴史的建造物の修理・修景に対する助成、旧犬山市体育館の撤去等により、目に見える形で景観の改善がなされ、歴史的風致の向上が図られた。



### 2. 官民一体となったまちづくりの展開と後継者育成

歴史的建造物や地域の祭礼行事を継承し、歴史的風致の継続的な維持向上を図るため、官民一体となった取り組みを推進し、さらに、行政と地域が連携して、伝統文化を受け継ぐ後継者を育成していく。





# 恵那市

人・地域・自然が輝く交流都市



恵那市岩村町本通り(重要伝統的建造物群保存地区)

## 恵那市①

### 恵那市の概要



- 位置  
岐阜県南東部に位置し、愛知県と長野県に隣接した、豊かな自然に恵まれた地域
- 人口  
47,982人(令和4年4月1日現在)
- 面積  
504.24km<sup>2</sup>
- 交通  
JR中央本線、明知鉄道、中央自動車道、名古屋市の中心部からおよそ60km
- 観光  
恵那峡、城下町岩村、岩村城跡、日本大正村

# 恵那市②

## 恵那市の維持向上すべき歴史的風致

### ○中山道大井宿村の歴史的風致

武並神社(国重要文化財)や中山道大井宿では、武並神社例大祭や七日市が町並みとともに受け継がれている。



### ○城下町岩村の歴史的風致

屋敷町屋分間図



本通りの町並み



岩村町秋祭行事



主要部分が重要伝統的建造物群保存地区に選定されている岩村町は、岩村城を中心に繁栄した。現在でも岩村町秋祭行事(県重要無形民俗文化財)が町並みとともに受け継がれている。

### ○寒天製造の歴史的風致

寒天の乗った寒天棚が山岡の冬の風物詩となっており、伝統の技によって山岡の細寒天は受け継がれている。

寒天干場の風景



### ○中馬街道・明知の歴史的風致

明智町は、「日本大正村」として多くの歴史的建造物を残している。八王子神社の例祭等の祭礼は、町の繁栄とともに盛大となり、現在まで受け継がれている。

八王子神社の例祭



### ○祭礼の奉納行事における歴史的風致

農村集落では、太鼓や獅子舞等の様々な奉納行事や、地歌舞伎といった伝統芸能が受け継がれている。

地歌舞伎



# 恵那市③

## 重点区域

### ○宿場町大井地区

大井町は、武並神社本殿や中山道46番目の宿場町である大井宿を含む地区であり、往来の中山道の賑わいの面影をとどめている地区である。

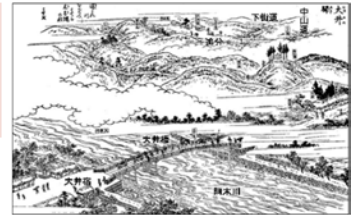
#### 【武並神社】

武並神社は大井宿村だけでなく近隣諸村が崇敬する神社であった。例大祭は街を挙げてのお祭りであり、この後に稲刈りになるといいう年間生活の節目になっている。



#### 【中山道大井宿】

大井宿は中山道46番目の宿場で、美濃16宿中随一の繁栄を誇っていた。



### ○城下町岩村地区

岩村町は岩村城跡の山麓に旧城下町を母体とする市街地が展開しており、主要部分が重要伝統的建造物群保存地区に選定されている。沿道には歴史的建造物が多くみられ、県・市指定文化財も恵那市内で特段に多い地区である。

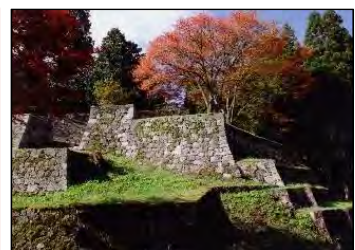
#### 【岩村町本通り】

延長1.3kmの町並みであり、建築物186件、工作物23件が伝統的建造物に選定されている。本通りをねり歩く岩村町秋祭行事の神輿渡御行列の構成は衣装・道具ともに江戸時代からほぼ変化がないものと考えられる。



#### 【岩村城跡】

岩村城は「日本100名城」に選定されている名城である。城は江戸諸藩の府城の中でもっとも高い所(標高717m)に築かれた。霧の湧き易い気象までも城造りに活かされており別名「霧ヶ城」ともよばれる。



## 恵那市④

### 宿場町大井地区での取組

#### 案内看板設置事業

文化財を周知し、地域住民の歴史文化に対する意識啓発及び来訪者の回遊性の向上を図っている。



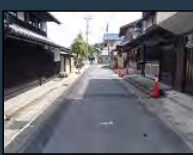
#### 明治天皇大井行在所整備事業

修復・改修し、展示・交流の空間として活用。地域住民の歴史文化に対する意識の高揚を図っている。



#### 道路美装事業

宿場町内の道路美装を行い、中山道を明確化し、視認性及び安全性、町並みの美観が向上した。



## 恵那市⑤

### 大井宿の新しい交流拠点 ～中山道明治天皇大井行在所～

明治天皇が、明治13年御巡幸の際に宿泊された家屋を令和元年～2年に大規模改修  
(国交省:空き家対策総合支援事業)



行在所正面(左)と御座所(下)



令和3年4月から、御座所等の観覧と市民が自由に無料で使える交流スペースを設置

## 明治天皇大井行在所の活用事例とPR

### ○活用事例

#### ①住民主催による歌舞伎体験



・郷土の伝統芸能の魅力を伝え、継承する機会づくりの場として活用。この他自治会会議、手芸教室など幅広いイベントで利用されている。

#### ②高校生を先生にした英会話教室



・見るだけの文化財施設だけでなく、幅広い世代に利活用される空間が生まれた。

### ○PR(大井町の地域情報サイト・Instagramを開設)



・大井行在所や中山道に関する情報を掲載市内外に向けてPRしている。

## 城下町岩村地区での取組(1)

### 祭礼復興事業

岩村町秋祭行事の祭具、衣装について、修理・交換と不足分の補助を行った。また、岩村獅子舞保存活動を行う保存会に対して助成を行っている。



### 案内看板設置事業・岩村城石垣修復事業

岩村城跡に看板の設置を行い来訪者の回遊性の向上に寄与した。また、岩村城跡清掃活動に助成を行っている。



### 岩村城下町まちなみ保存事業

地区内の歴史的建造物に対し修理修景に助成することにより、滅失・荒廃といった課題を解決し、まちなみの保護を図っている。



### 文化財の防災

毎年11月頃開催されるいわむら城下おかげまつりにて、火災予防パレード開催し、文化財の防火意識の高揚を図っている。



## 城下町岩村地区での取組(2)

### 電線類の地中化とまちなか道路修景事業

公共空間において、電線電柱、標識及び道路舗装などが歴史的な趣を阻害していた。城下町岩村地区の電線類の地中化(1,230m)及び道路美装(1,675m)により、歴史的風致が向上し、町並みの美観が図られた。



### 来訪者の推移

NHK連続テレビ小説「半分、青い。」のロケ地になった効果もあり、来訪者が約6.6万人(平成22年)から約33.4万人(平成30年)に増加している。また、岩村本通りの西街商店街では時代背景である昭和をイメージしたイベントなどが行われている。



ふくろうまつり

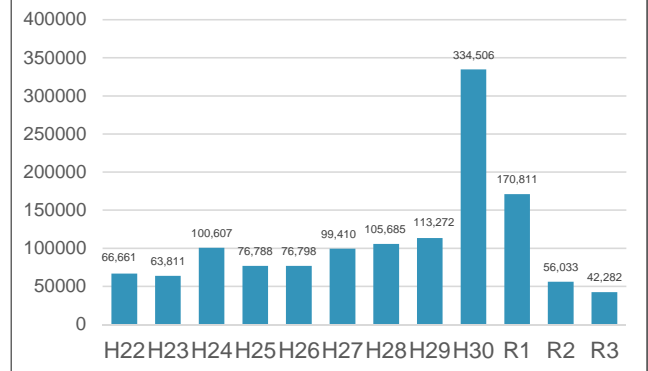


ひな祭り



WOMEN'S RALLY

城下町岩村地区 来訪者数



## 歴史的風致の維持及び向上に関する課題

- (1) 歴史的建築物、町並みの保存に関する課題
- (2) 文化資源のネットワークの構築及び新たな価値付けに関する課題
- (3) 伝統行事など地域の歴史文化を支える担い手不足に関する課題

### 基本方針

- (1) 歴史資源の魅力の向上及び活用の促進
- (2) 町並みの整備、保全
- (3) 歴史的風致に対する市民意識の向上
- (4) 歴史的風致を維持する伝統文化の担い手の育成



# 岐阜県美濃市

和紙とうだつのまち



## 美濃市①

### 美濃市の概要

- 岐阜県のほぼ中央(日本のまん真ん中)に位置する。
- 1,300年の歴史と伝統を誇る「美濃和紙」の産地であり、江戸時代の商家の繁栄を今に伝える「うだつ」が数多く残る歴史的な町並みのある、歴史と文化の香り高いまち



人口:約19,500人  
面積:117.01km<sup>2</sup>



# 美濃市②

## 重点区域における事業概要

市名称と面積  
 上有知地区 (159ha)  
 和紙の里地区 (908ha)

### ■ 「うだつの上がる町並み」と周辺景観の維持、活用に関する事業

- ・ 伝統的建造物群保存地区保存修理事業  
補修が必要な家屋等の保存修理・修景
- ・ 景観に配慮した整備事業  
旧牧谷街道沿い、美濃橋及び川湊公園周辺、美濃市駅前周辺などの景観整備



美濃市美濃町 伝統的建造物群保存地区 上有知(川湊灯台)

### ■ 伝統産業の振興に関する事業

- ・ 美濃和紙の里環境整備事業  
手すき和紙関連施設の整備・活用
- ・ 本美濃紙保存・活用事業  
本美濃紙の保存継承と啓発活動に対する助成
- ・ 美濃和紙の里会館活用事業  
美濃和紙の里会館の常設展示の拡充と売店機能の強化、PR



紙濃きの技術研修会 美濃和紙の里会館

### ■ 和紙の里牧谷地区 (908ha)



- 広域的事業
- ・ 美濃和紙の里環境整備事業
  - ・ 本美濃紙保存・活用事業
  - ・ 美濃手すき和紙推進事業

- ・ 美濃和紙の里会館活用事業

### ■ 城下町上有知地区 (159ha)



- ・ 新田美濃橋環境整備事業 (替代13号線)
- ・ 伝統的建造物群保存地区保存修理事業
- ・ 伝統的建造物群保存地区屋外広告物ガイドライン策定事業
- ・ 広域的事業
  - ・ 歴史的風致形成建造物保存活用事業
  - ・ 景観に配慮した整備事業
  - ・ 小倉山城跡・城下町調査研究事業

### ■ 祭礼行事、民俗芸能等の保護や伝承に関する事業

- ・ 祭礼用具等整備事業  
祭礼の山車、山車蔵、用具類等の修理修復に対する費用助成



祭礼用具の修理

### ■ 歴史的風致を生かしたまちづくりに関する事業

- ・ ふるさと学習普及推進事業  
「ふるさと美濃」を知る機会として啓発事業の展開

### ■ その他の事業 (市全域)

- ・ 重要文化財防災設備改修事業
- ・ 祭礼用具等整備事業
- ・ 地域の祭礼等伝承事業
- ・ ふるさと学習普及推進事業

# 美濃市③

## 美濃手すき和紙がオリンピックの表彰状に

東京2020オリンピック・パラリンピックの上位(1位から8位)入賞の選手に授与する賞状の素材に美濃手すき和紙が使用された。枚数は17,600枚(A3サイズ)である。



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で使用された表彰状



岐阜県知事による視察



## 美濃市④

### 美濃紙にみる歴史的風致

奈良時代より1300年あまりの歴史を誇り、伝統的な技法を今も伝えている。平成26年11月27日に本美濃紙が「和紙：日本の手漉和紙技術」としてユネスコ無形文化遺産に登録された。



川さらし



叩解



ちりとり



紙漉き

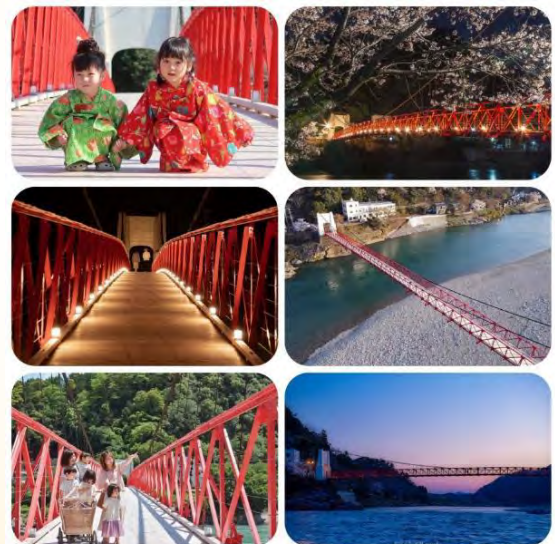
## 美濃市⑤

### 重要文化財美濃橋の保存修理

大正5年(1916)に建設された現存する最古の近代吊橋で、重要文化財に指定されている美濃橋の修復工事が完了し、令和3年3月に供用を再び開始。



竣工式・セレモニー（テープカット）



美濃橋フォトコンテスト入賞作品

## 美濃市⑥

### 旧松久邸・旧須田万右衛門邸を改修

築100年以上の歴史的な建造物である旧松久邸と旧須田万右衛門邸の保存活用を図るため、民間事業者に貸付け、古民家宿泊施設・和紙販売拠点として改修し、営業を開始。



旧松久邸外観（改修後）



旧須田万右衛門邸外観（改修後）

## 美濃市⑦

### 城下町上有知にみる歴史的風致

平成11年に重要伝統的建造物群保存地区に選定された「うだつの上がる町並み」では美濃まつりなどの祭礼や多くのイベントが開催されている。



うだつの上がる町並み



美濃まつり（花みこし）



美濃流しにわか



美濃和紙あかりアート展



# 三重県明和町

## 斎王まつり (さいくう平安の杜)



## 明和町①

### 明和町の概要

- ▶ 位置  
三重県の中央部  
西は松阪市、東は伊勢市と隣接
- ▶ 面積  
41.04 Km<sup>2</sup>
- ▶ 人口  
約23,000人
- ▶ 地形  
南部は丘陵地帯  
中央部から北部は平野  
北は伊勢湾に面する。

# 明和町の維持向上すべき 歴史的風致

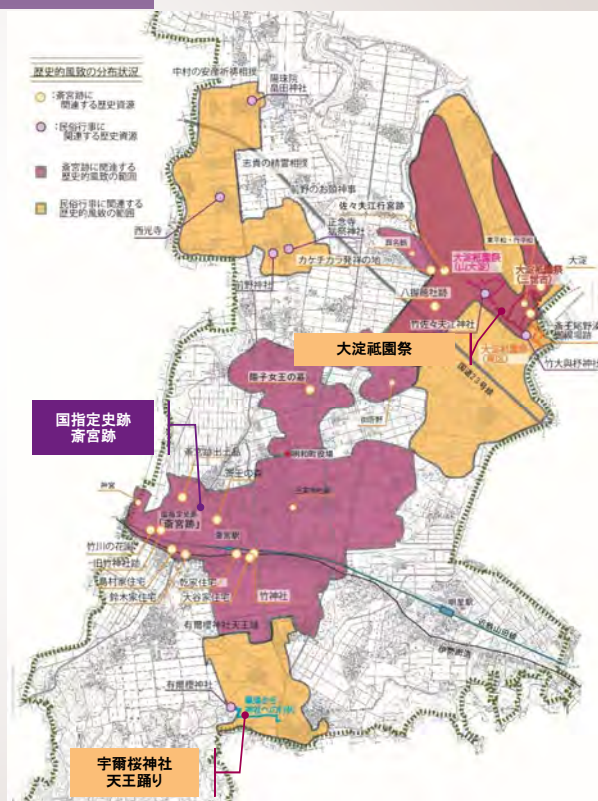
## 明和町②

### 齋宮の顕彰と保存に関する歴史的風致

#### 民俗行事に見る歴史的風致

明和町は、古くは全域が伊勢神宮の神領となっており、古代から中世にかけて、天皇に代わりに伊勢神宮の天照大神に奉仕するため、歴代天皇の即位ごとに伊勢に遣わされた「齋王」の御殿とその事務を取り扱う役所（齋宮寮）からなる「齋宮」が置かれていました。近世においては、「齋宮」があった齋宮村をはじめとした5か村は、伊勢神宮の直轄地（神宮領）として残り、伊勢神宮と密接なかかわりを持って発展してきました。

こうした歴史的背景から、齋王制度が廃絶した後も齋宮の旧跡地では、地域住民による保存顕彰活動が受け継がれています。また、町内には大淀祇園祭や有爾櫻神社天王踊りなどの民俗行事が歴史的建造物と一体となって明和町の歴史的風致を形成しています。



# 齋宮の顕彰と保存に 関する歴史的風致

## 明和町③



齋宮成立期と方格地割の位置図

齋王制度が廃絶した後、齋宮の旧跡地である「齋王の森」や「野々宮(竹神社)」は、神聖な場所として現在も地元住民に守られ、明治以降の齋宮復興への運動により、史跡指定に繋がりました。地元住民等は往時の隆盛を誇った齋宮の様子を目にすることはできない中で、その姿を皆が思い描きながら、「齋王の森」や「野々宮」を守り続け、ありし日の「齋宮」を思い起こして、市街地に眠る歴史を大切に伝え残すという思いを受け継いでいます。



齋王の森



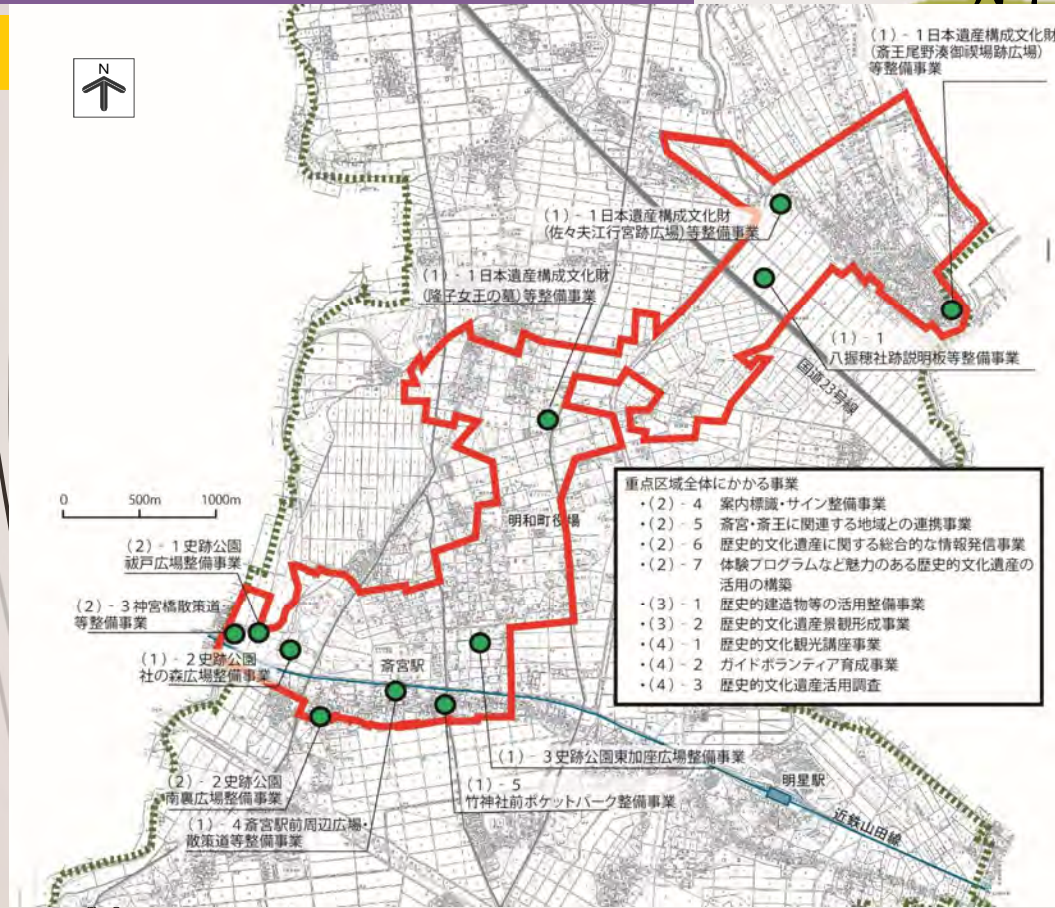
野々宮(竹神社)



奉祝祭の様子  
(昭和27年撮影)



齋宮跡出土品



# 史跡公園(下園東区画 広場)整備事業

来訪者を受け入れるための案内休憩所や多目的広場、便益施設を整備し、歴史資源の説明を行う拠点や散策の起終点とすることで、歴史的風致を担う地域住民や来訪者の意識向上を図る。

下園東区画広場整備状況



古代衣装散策体験



# 歴史を楽しむための 環境造り

## 明和町⑥



近鉄斎宮駅史跡公園口整備状況



神宮橋整備状況



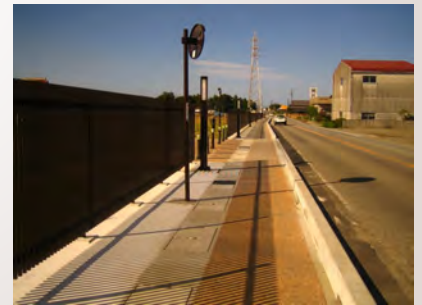
散策道整備状況



総合案内看板整備状況



道路案内標識整備状況



# 民間や地元の活躍

## 明和町⑦



古民家改修  
喫茶みのりや



竹神社の花手水



復元建物のプロジェクションマッピング



近鉄斎王列車

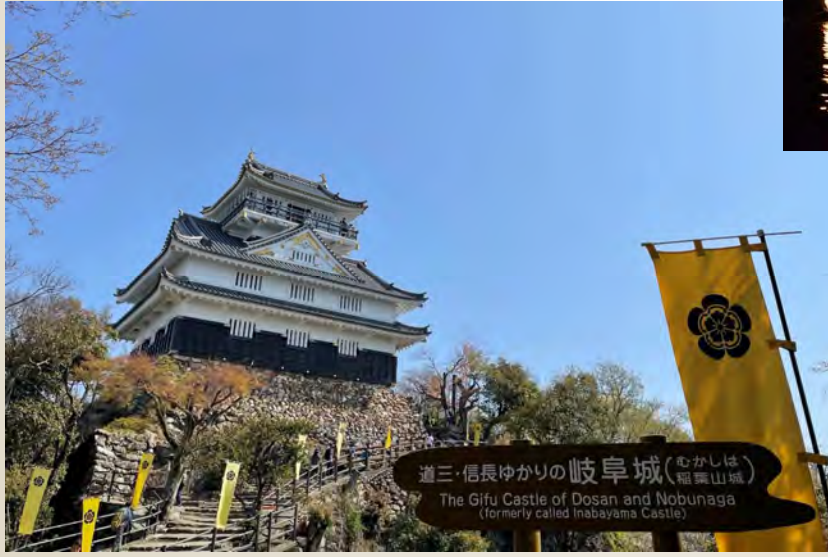


ガイドボランティアによる案内

# 岐阜市

## 「信長公のおもてなし」が息づく戦国城下町

史跡岐阜城跡



ぎふ長良川の鵜飼

## 岐阜市①

### 岐阜市の概要



- 人口 403,119人 (R4.9.1現在)
- 面積 203.60 km<sup>2</sup>
- 市の歴史的風致

岐阜市には、斎藤道三公や織田信長公により造られた城や城下町の町割りをはじめ、江戸時代後期以降の町家や神社仏閣が数多く残っています。また1300年以上の歴史を誇る鵜飼、伝統産業の提灯や和傘、さらに祭りや渡し舟など人々の営みが継承され、まちなみの中に本市固有の歴史的風致が息づいています。

# 岐阜市②

## 維持向上すべき歴史的風致

(1) 長良川鵜飼と鵜匠の家  
にまつわる歴史的風致



(2) 岐阜まつりと岐阜城下町  
にまつわる歴史的風致



重点区域  
名称：金華・鵜飼屋区域  
面積：約550 h a

(3) 岐阜提灯・岐阜うちわと川原町  
の町屋にまつわる歴史的風致



(4) 小紅の渡しと鏡島弘法  
にまつわる歴史的風致



(5) 加納天神祭り・岐阜和傘と加納  
城下町にまつわる歴史的風致



(6) 手力の火祭りと手力雄神社  
にまつわる歴史的風致



(7) 三輪祭りと三輪神社  
にまつわる歴史的風致



# 岐阜市③

## 歴史的風致のブランド化

—ぎふ長良川の鵜飼—

1300年以上の歴史を持ち、宮内庁式部職である鵜匠が伝統衣装に身を包み、鵜を自在に操る伝統漁法「ぎふ長良川の鵜飼」の多様な観覧方法による鵜飼の魅力づくりを進めています。通常の観覧船による鵜飼観覧のほか、高級観覧船による観覧や川岸に係留した観覧船から手軽に鵜飼を楽しむ「水上座敷」があります。



高級観覧船（白月）船内



高級観覧船（白月）外観



水上座敷



## 岐阜市④

### 歴史的風致のブランド化

— 史跡岐阜城跡の発掘調査 —

織田信長公が天下統一の拠点とした城として知られている史跡岐阜城跡は、金華山全てが巨大な城であることが判明しています。

また、金華山山麓部の調査では、信長公居館跡の建物の屋根を飾った金箔瓦などを確認し、山上部の調査では、様々な時代の石垣を確認しています。



国史跡岐阜城跡  
(金華山すべてが巨大な城)



山上部の発掘調査で  
確認した石垣



信長公居館跡から出土した金箔瓦  
(右は復元)

## 岐阜市⑤

### 歴史的風致のブランド化

— 史跡岐阜城跡の環境整備 —

山麓部では、信長公居館跡の発掘調査で判明した庭園の復元整備を行います。

あわせて、岐阜公園では、にぎわいを創出するため、民間活力を活用した整備を進めていきます。

山上部では、計画的に樹木を伐採することで、山城らしい景観を復元していきます。



整備イメージ図  
(山麓部千畳敷エリア及び岐阜公園地区内苑)



整備イメージ図  
(山上部復興天守周辺)



施工事例  
(岐阜公園御手洗池)

## 岐阜市⑥

### ブランドの周知・P R

岐阜市の魅力を広く発信するため、「岐阜市プロモーション大使」を任命して、強く情報を発信しています。

また、巨大な満月に岐阜城のシルエットがすっぽりと納まってしまう名画のような景色を題材にしたデザインのポスターを作成し、岐阜市の魅力を発信しています。



岐阜市出身のフリーアナウンサー鷲見玲奈さんが「岐阜市プロモーション大使」に就任



PRポスター「月と岐阜城」

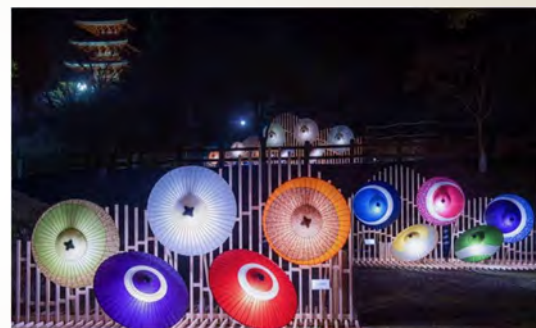
## 岐阜市⑦

### ブランドの周知・P R

市内の代表する45社の協賛により、毎年開催している恒例のイルミネーションなどのイベントの演出に「岐阜和傘」、「岐阜提灯」を使用し、伝統的工芸品が持つ繊細な優美さをP Rしています。



「駅とまちを光でつなぐ杜のイルミネーション」



人と人を繋ぐ灯りのみち「ぎふ灯り物語」



信長公自慢の風景（濃尾平野を一望する山上からの大パノラマ）



# 郡上市

豊かな自然と歴史文化資源を活かした観光まちづくり



市民も来訪者も共に感じる幸せ『観光（感幸）立市 郡上』

## 郡上市①

### 郡上市の概要

郡上市は、日本そして岐阜県のほぼ中央部に位置し、東部は下呂市、北部は高山市、西部は関市と福井県大野市、南部は美濃市、関市に接しています。

郡上市の地勢は、南端の最低海拔地が110m、北端の最高海拔地が1,810mと高低差が大きく、市域の約9割を森林が占めており、北部の清流長良川源流に「ひるがの高原」・「上野高原」が、東部の明宝に「めいほう高原」が広がり、雄大なロケーションとなっています。

さらに、長良川、和良川、石徹白川などの一級河川が24本あり、美しく豊かな水に恵まれています。

市の魚：アユ、市の花：こぶし、市の木：もみじ



【人口】 39,307人 【世帯】 15,369世帯(令和4年9月1日) 【面積】 1,030.75km<sup>2</sup>

みんなで考え、みんなで作る郡上 ～ずっと郡上もっと郡上～

# 郡上市②

## 歴史的風致の分布

重点区域  
「城下町郡上八幡地区」



水のまち郡上八幡



郡上踊



城下町の大神楽



郡上市の維持向上すべき歴史的風致

- 水のまち郡上八幡にみる歴史的風致
- 郡上踊にみる歴史的風致
- 城下町の大神楽にみる歴史的風致
- 長滝白山神社と長滝の延年にみる歴史的風致
- 明建神社と七日祭にみる歴史的風致
- 白山神社と寒水の掛踊にみる歴史的風致
- 九頭の祭にみる歴史的風致



長滝白山神社と長滝の延年



白山神社と寒水の掛踊



明建神社と七日祭



九頭の祭

市民も来訪者も共に感じる幸せ『観光（感幸）立市 郡上』

# 郡上市③

## 城下町の大神楽にみる歴史的風致

郡上八幡市街地の神社では、城下町の歴史とともに祭礼が継承されてきました。2日間に亘る春祭りの祭礼は、住民自らが演じ参加し、歴史を感じながら、町並みと住民の一体感を感じることができる営みです。郡上八幡に春の到来を告げる祭礼では、大神楽が城下町の町家群を練り歩きます。



岐阜県重要無形民俗文化財（昭和48年）

岸  
劍  
神  
社



日  
吉  
神  
社



岐阜県重要無形民俗文化財（昭和55年）



八  
幡  
神  
社



岐阜県重要無形民俗文化財（平成9年）



みんなで考え、みんなでつくる郡上 ～ずっと郡上 もっと郡上～

# 郡上市④

## 水のまち郡上八幡にみる歴史的風致

郡上八幡市街地では、水を大切にしみずと向き合う人々の活動により至る所で多様な水利用形態をみることができます。目で見て感じる水の透明感、肌で感じる水と風の清涼感、耳にする流水の水音が、伝統的な町家建築による町並みと合わせて人々の暮らしの息づかいを感じます。  
 今もなお、近世に整備された水路が町中に巡らされ、水源に応じた豊富な水利用施設が、飲用、防火、融雪など様々な形態で利用され、これらの多くは近隣数軒の共同で管理されています。

凡例	
記号	水利用施設名称
■	共同水屋
●	共同井戸
□	湧水井
■	個人水屋
●	個人井戸
■	カワド・洗い場
-	セギ
●	エイ箱・工箱
■	階段 石造、RC造
■	はしご
□	共同水屋跡
○	共同井戸跡
□	湧水井跡
□	個人水屋跡
○	個人井戸跡
□	カワド・洗い場跡
■	水門・取水口・分流堰
○	エイ箱・工箱跡
■	階段 S造、木造
■	遺構、その他

【水路】	
——	開渠 (蓋あり)
.....	埋設 (蓋なし)
——	暗渠 (蓋あり)
.....	地下 (推定)

洗い場 水屋 井戸

いがわこみち (島谷用水)

防火バケツ 郡上本染

名水百選宗祇水

市民も来訪者も共に感じる幸せ『観光(感幸)立市郡上』

# 郡上市⑤

## 郡上踊にみる歴史的風致

城下町を会場に、毎年7月中旬から9月上旬にかけて約30夜にわたり開催される郡上踊は、お囃子も踊りも異なる10種の曲目があります。神社仏閣や城下町の通りで踊られていた盆踊りを、大正11年設立の郡上踊保存会により、体系化しながら継承されてきました。

城下町の町並みと郡上踊は、住民により脈々と受け継がれてきたものであり、郡上八幡の夏を伝える代表的な風景となっています。薄明かり中、縁日や祭礼が厳かに行われた後、唄やお囃子に合わせて踊る人たちの一体感、お囃子と踊りと歴史的な町並みが溶け込んで生み出される歴史的風致です。

曲目	囃子物	進行方向
古調かわさき	なし	反時計回り
かわさき	太鼓、笛、三味線	時計回り
春駒	太鼓、笛、三味線	時計回り
三百踊	太鼓、笛、三味線	時計回り
やっちく	太鼓	時計回り
げんげんばらばら	太鼓	反時計回り
さわぎ	なし	時計回り
猫の子	なし	時計回り
甚句	なし	時計回り
まつさか	なし(拍子木)	時計回り

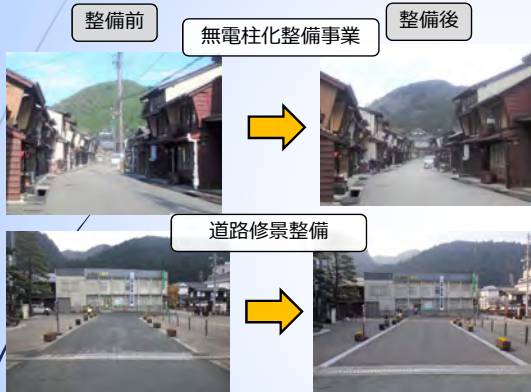


みんなで考え、みんなで作る郡上 ~ずっと郡上もっと郡上~

# 郡上市⑥

## これまでの主な取り組み①

### 都市再生整備計画事業（H27～R3）



### 主な事業

- 防災設備整備事業（耐震性貯水槽）
- 道路修景整備事業（道路美化）
- 無電柱化整備事業（電線共同溝）
- ポケットパーク整備事業
- 積翠荘跡地利用整備事業（交流施設）
- 市街地交通対策事業

### 郡上八幡駅周辺整備事業



### 積翠荘跡地利用整備事業 （郡上八幡まちなみ交流館）



### 郡上市歴史資料館整備事業



市民も来訪者も共に感じる幸せ『観光（感幸）立市 郡上』

# 郡上市⑦

## これまでの主な取り組み②

### 伝建事業

### 主な事業

- 伝統的建造物群基盤強化事業
- 修理修景事業
  - 防災事業（耐震性貯水槽、消火栓、案内板）



### 整備前 修理・修景 整備後



## 今後の展開

今後の展開としては、令和4年12月から郡上八幡のシンボルである郡上八幡城の耐震補強工事を予定しています。また、引き続き伝建地区内の建造物の修理・修景を行い、歴史的な町並みの保全に努めます。その他にも、老朽化した舗装への対応として、道路美化事業を実施し、住民はもとより、観光客の皆さまの安心・安全に努めます。



郡上良ちゃん



郡上八幡城



伝統的な町家建築



老朽化した舗装

みんなで考え、みんなで作る郡上 ～ずっと郡上もっと郡上～



# 名古屋市



「語りたくなるまち名古屋」の実現を目指して



## 名古屋市①

### 名古屋市の概要



名古屋は、古くは地方勢力の拠点として、江戸時代は御三家筆頭である尾張徳川家の城下町として、また近代以降は我が国における経済産業の一大拠点として発展しました。

こうした歴史を背景に、戦災から免れた貴重な歴史資産をまもり・いかし・つなぐため、平成23年7月に「名古屋市歴史まちづくり戦略」を策定するとともに、平成26年2月に「名古屋市歴史的風致維持向上計画」の認定を受け、身近に歴史が感じられるまちづくりに取り組んでいます。

名古屋市は、地理的に日本のほぼ中央に位置し、中部圏の中核都市としての役割も期待されています。

2026年のアジア競技大会の開催や、その先に控えるリニア中央新幹線の開業を見据え、魅力と活力にあふれるまちづくりが求められています。



名古屋市歴史まちづくりPRキャラクター  
歴まちくんとおとも

## 名古屋市②

### 名古屋市の主な歴史的風致



①名古屋城と名古屋城下町を舞台に展開した祭礼に見られる歴史的風致



②熱田神宮等に見られる歴史的風致



③尾張氏ゆかりの地、志段味に見られる歴史的風致



④堀川・四間道界隈に見られる歴史的風致



⑤街道や城下町の周辺地域等に見られる歴史的風致



⑥大都市名古屋の発展過程に見られる歴史的風致

## 名古屋市③

### 歴史まちづくりの主な取り組み

#### 名古屋城の整備

「特別史跡名古屋城跡保存活用計画」に基づき、石垣の修復、旧本丸御殿障壁画の保存修理、二之丸庭園の保存整備を進めています。

戦災で焼失した本丸御殿は、約10年に及ぶ復元工事を経て、平成30年6月に整備事業が完了し、全体公開を開始しました。

また、令和3年度には重要文化財等展示収蔵施設「西の丸御蔵城宝館」を開館しました。



復元された本丸御殿  
(玄関・車寄)



復元された本丸御殿障壁画  
竹林豹虎図 (玄関一之間東側)



重要文化財等展示収蔵施設  
「西の丸御蔵城宝館」



## 歴史まちづくりの主な取り組み

### 歴史的町並みの保存

歴史的町並みが残る有松、白壁・主税・榎木、四間道、中小田井の4地区を町並み保存地区に指定し、地区内の建造物の修理・修景等に対して補助を実施しています。

また、有松地区は平成28年7月に重要伝統的建造物群保存地区に選定され、平成29年度より伝統的建造物群保存地区保存事業による修理修景事業を開始しました。

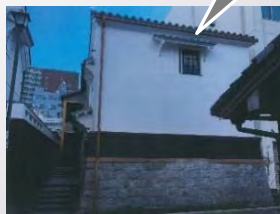
### 伝統的建造物群保存地区保存事業における実施例（修理）



トタン張りとなっていた外壁を板張りへ復元的修理

町並みにあわせた店舗の新築修景

### 町並み保存事業における実施例（修景）



## 歴史まちづくりの主な取り組み

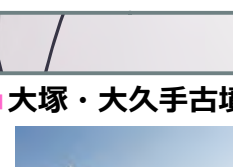
### 歴史の里整備事業

「歴史の里 しだみ古墳群」は、古墳時代を通じて造られた古墳が良好に遺存している愛知県を代表する古墳の密集地

#### 白鳥塚古墳地区



#### 勝手塚古墳地区



#### 大塚・大久手古墳群地区



#### 東谷山白鳥古墳



#### 東谷山山頂3古墳地区

H31.4.1  
OPEN



## 歴史まちづくりの主な取り組み

### 歴史的建造物の登録・認定

市内に残る身近な歴史的建造物について、地域建造物資産として登録・認定し、技術的・経済的支援を実施しています。

令和4年3月末時点で、登録・認定の累計件数は299件となっています。



為三郎記念館  
(認定地域建造物資産)



鬼頭勘兵衛宅長屋門  
(登録地域建造物資産)

## 近況報告

### 伊藤家住宅の取得



愛知県指定有形文化財である「伊藤家住宅」は、四間道町並み保存地区を代表する歴史的建造物です。地域の共有財産として周境界限の賑わいやまちづくりに寄与する公開施設として活用する目的で、令和2年度に「伊藤家住宅」を取得しました。

### 岡家住宅の取得



令和元年5月に日本遺産の認定を受けた有松において、日本遺産ガイダンス施設として活用を行うため、令和3年度に「岡家住宅」を取得しました。

伊藤家・岡家ともに保存活用計画を策定し、活用に向けて検討を進めています。



# 伊賀市

## 文化薫る歴史のまち～秘蔵の国

～歴史的風致を活かしたまちづくり～



国史跡上野城跡の高石垣



上野天神祭のダンジリ行事

## 伊賀市①

### 伊賀市の概要

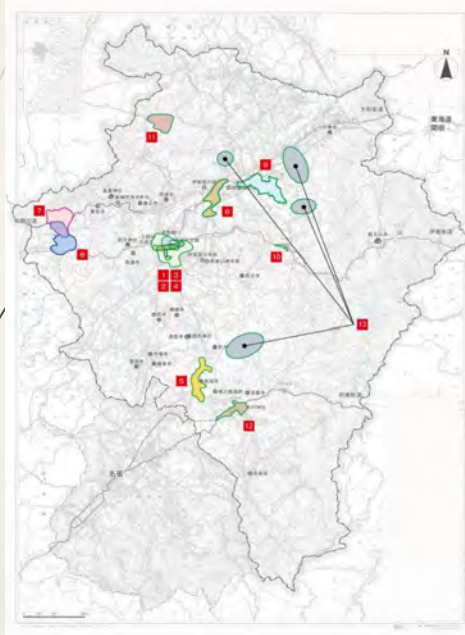


- ・大阪から60キロ、名古屋から80キロと2大都市圏のほぼ中間に位置します。
- ・名阪国道とJR関西本線・草津線、近鉄大阪線、伊賀鉄道が通っています。
- ・面積 約558km<sup>2</sup> 市域の約62%が森林 約14%が農用地、約5%が宅地
- ・人口 87,612人 世帯数40,544世帯(令和4(2022)年8月31日現在)
- ・平成16(2004)年11月1日に上野市、阿山郡伊賀町、島ヶ原村、阿山町、大山田村、名賀郡青山町の6市町村が合併して誕生しました。

# 伊賀市②

## 伊賀市の歴史的風致維持向上計画

平成28年5月19日 認定



### 13の維持向上すべき歴史的風致

- ① 上野天神祭にみる歴史的風致
- ② 芭蕉顕彰と俳句文化にみる歴史的風致
- ③ 伊賀組紐にみる歴史的風致
- ④ 城下町の和菓子店にみる歴史的風致
- ⑤ 神戸神社と伊勢神宮のつながりにみる歴史的風致
- ⑥ 敢國神社の獅子舞にみる歴史的風致
- ⑦ 観菩提寺の修正会にみる歴史的風致
- ⑧ 鷺宮神社の秋の例大祭にみる歴史的風致
- ⑨ 春日神社長屋祭にみる歴史的風致
- ⑩ 植木神社の祇園祭にみる歴史的風致
- ⑪ 伊賀焼にみる歴史的風致
- ⑫ 大村神社例大祭にみる歴史的風致
- ⑬ かんこ踊りにみる歴史的風致

# 伊賀市③

## 3つの重点区域

### 観菩提寺と大和街道島ヶ原宿

- ・ 修正会の頭屋の集落範囲と練り込み経路、鷺宮神社の秋の例大祭の巡行経路を勘案し、それらと大和街道島ヶ原宿の区域を包含する。
- ・ 河川、道路等の地形や集落の字界等を基本とする。

### 上野城下町

- ・ 4つの歴史的風致の重なりをもとに、城下町絵図の旧城下町の区域を基本とする。
- ・ 伊賀市景観計画の「城下町の風景区域」と整合させる。
- ・ 中心市街地活性化基本計画の区域を包含したより広い区域。

### 大村神社と初瀬街道阿保宿

- ・ 初瀬街道沿道水路と、その裏側の通路「ひやわい」の風情を残す道の範囲
- ・ 祭礼の巡行経路を包含
- ・ 大村神社を含み眺望景観を勘案

## 取り組み紹介 1

## 伊賀市④

### 芭蕉翁生家施設改修整備事業



市指定史跡芭蕉翁生家の保存と利活用を図るため、建物の保存修理を行うとともに耐震補強や庭の整備を実施しました。

## 取り組み紹介 2

## 伊賀市⑤

### 伊賀流空き家バンク事業

市内の空き家情報をストックし、貸したい人、借りたい人、地域内の不動産業者等の連携により空き家の有効活用を図っています。

### 古民家等再生活用事業



KANMURI  
(かんむり)  
棟(フロント棟)～国  
登録有形  
文化財



KOURAI(こう  
らい)棟～歴史  
的形建造物



MITAKE(みたけ)棟  
～歴史的な建造物

文化財や歴史的な建造物をリノベーションし、分散型ホテルとして「NIPPONIA HOTEL (ニッポニアホテル) 伊賀上野城下町」を令和2年(2020)11月1日から開業しています。

### 取り組み紹介3 道路美装化事業(上野城下町区域)

伊賀市⑥



市道農人町八幡町線(施工前)



市道農人町八幡町線(施工後)



市道小田西明寺線(施工前)



市道小田西明寺線(施工後)

上野天神祭におけるだんじり及び鬼行列の巡行路線を中心に、道路の脱色アスファルト舗装及び側溝改修を行いました。

### 取り組み紹介4 上野公園園路整備事業

伊賀市⑦



上野公園（国史跡上野城跡と重複）内において、全ての人が歩きやすい園路整備のため、景観に配慮した洗い出しコンクリートや御影石を用い舗装を行いました。

取り組み紹介 4

上野天神祭のダンジリ行事民俗文化財伝承・活用等事業（保存事業）

重要無形民俗文化財上野天神祭のダンジリ行事に使用する用具等の修理、復元新調等を実施しています。

福居町楼車「三明」前水引幕復元新調事業



前水引幕  
（元幕）



復元新調した  
前水引幕



# 岡崎市

～未来へつむぐ 歴史まちづくり～



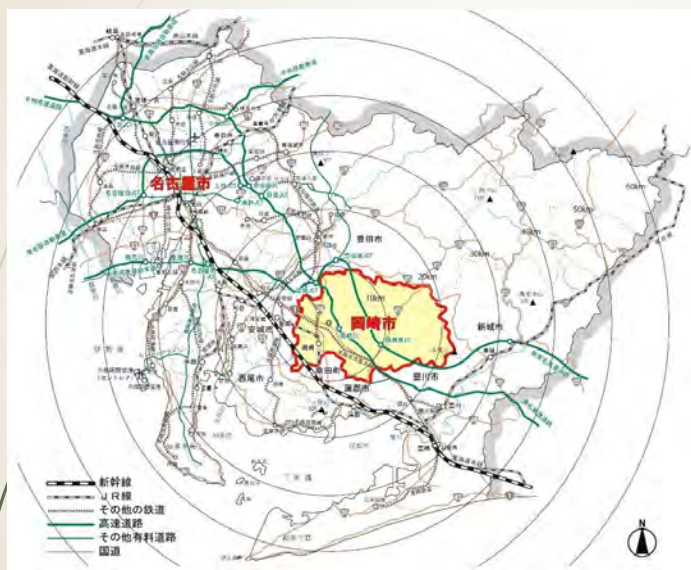
乙川での菅生祭の銚船と花火



徳川家康公生誕の地 岡崎城

## 岡崎市①

### 岡崎市の概要



人口：約38万5千人  
(令和4年8月31日現在)

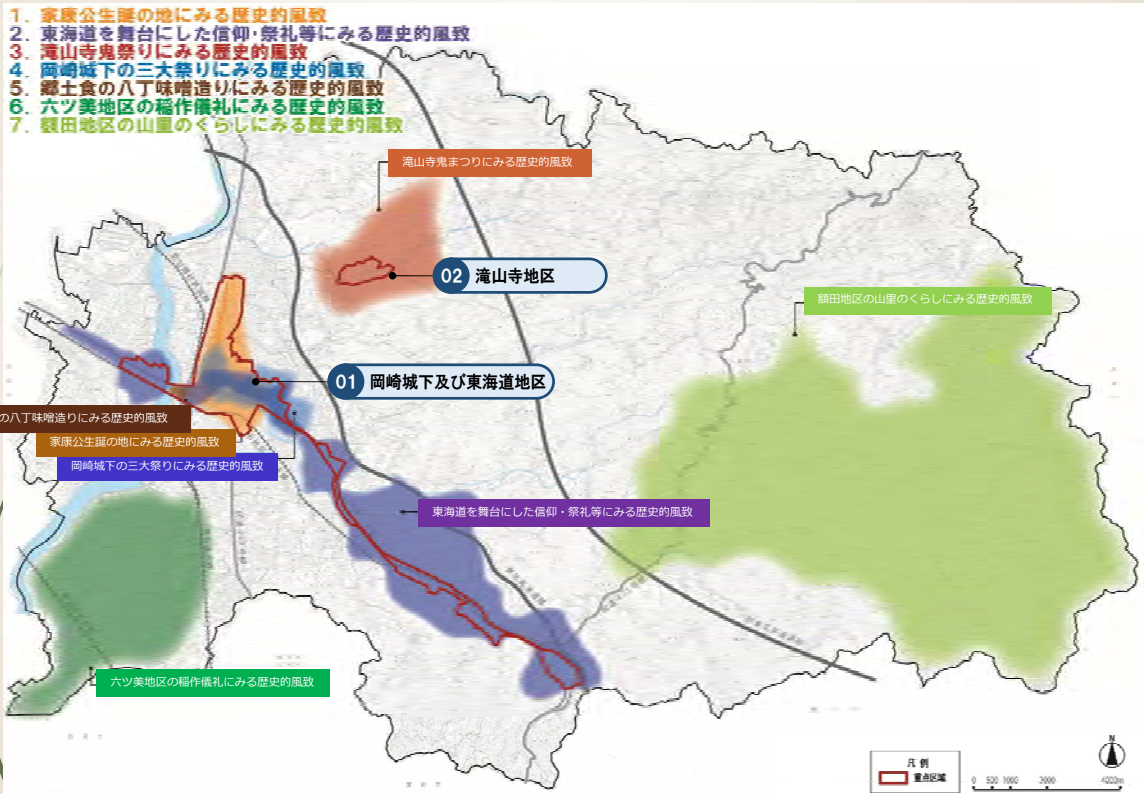
面積：約387.20 km<sup>2</sup>

岡崎市は愛知県のほぼ中央に位置する中核市で、名古屋市から約35kmの距離にある。古より交通の要衝として栄え、近世には江戸幕府の礎を築いた、徳川家康公生誕の地・岡崎城の城下町、東海道の宿場町として発展した。



## 岡崎市②

### 維持向上すべき歴史的風致



## 岡崎市③

### 主な歴史的風致

#### 1. 家康公生誕の地



徳川家康公の生誕地である岡崎城やゆかりの社寺を始めとする市街地を舞台に、年中行事や様々な顕彰活動が展開され、郷土への愛情や誇りの源泉となる歴史的風致が形成されている。

## 岡崎市④

### 主な歴史的風致

## 2. 東海道を舞台にした信仰・祭礼等



旧東海道を舞台に各地に根付いた祭礼等の伝統行事が行われ、松並木や常夜燈、一里塚、歴史的な風情が残るまちなみなど当時の面影を残す市街地と一体となった歴史的風致が形成されている。

## 岡崎市⑤

### 主な歴史的風致

## 3. 滝山寺鬼祭り



重要文化財の滝山寺を舞台に、源頼朝の祈願に始まると伝わる鬼祭りが大切に受け継がれ、周辺の山並みや河川と一体となった歴史的風致が形成されている。

主な歴史的風致

4. 郷土食の八丁味噌造り



二夏二冬の長期熟成の天然醸造豆味噌



黒壁と高石垣の「八丁蔵通り」

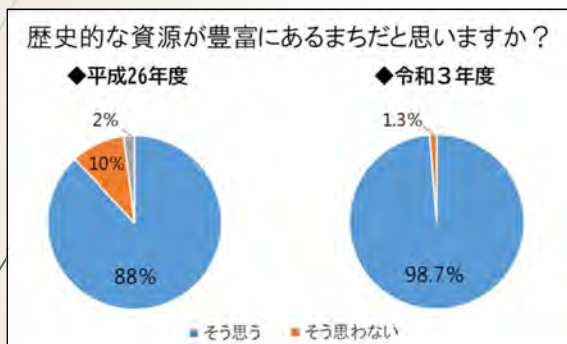


旧東海道を挟んで向かい合う老舗2社

黒壁の蔵並みが続く八帖地区を舞台に、郷土の味八丁味噌を、昔ながらの伝統製法により製造する地場産業の営みが調和する歴史的風致が形成されている。

歴史まちづくりの効果と今後の展開

●歴史まちづくりに関する市民意識調査の比較



平成26年度（計画策定時）と比較するため、一部の質問項目を同一にして市民アンケートを行った結果、歴史的な資源が豊富だと思う市民の割合は88%から98.7%に増加し、取組みの効果がみられる。

●文化財保存活用地域計画の策定

文化財の保存・活用に関する方針と取組みを取りまとめ、令和3年7月16日に国の認定を受けた。  
この計画により、有形・無形の未指定を含む地域の歴史文化資産の調査研究に努め、保存・活用を図っていく。





# 三島市



～せせらぎと祭りと歴史が薫る～

## 三島市①

### 三島市の位置と概要



○位 置：静岡県の東部に位置し、品川まで新幹線で最短37分

○面 積：約62.02 km<sup>2</sup>

○人 口：107,665人

○世 帯：50,054世帯  
(R4年8月31日現在)



#### 【歴史】

- 古代には国府が置かれ地方行政の中心となった。
- 鎌倉時代には三嶋大社の門前町として信仰の拠点となった。
- 江戸時代には東海道の宿場町として賑わいを見せた。
- 古来より、富士山の雪解け水を源とする湧水が各所から自噴し、水の都として人々の暮らしに潤いを与えてきた。

# 三島市②

## 三島市の維持向上すべき歴史的風致

### 三嶋大社例大祭とつけ祭り

三嶋大社の諸神事としゃぎり、山車競り合い、頼朝公旗揚行列等の市民参加のつけ祭りが一体となった、三島の夏を彩る歴史的風致である。



### 市街地のせせらぎ

富士山の雪解け水がせせらぐ市街地では、沿川に設けられたカワバタと水神信仰や七月盆の行事などが水の都らしい歴史的風致を見せる。



### 特徴的な地域信仰

市北部の伊豆佐野地区の「やっさ餅」をはじめ、各地区の氏神である神社を中心に特徴的な祭礼が行われ歴史的風致を形成している。



### 坂の集落の営み

江戸時代に箱根旧街道沿いに形成された五ヶ新田では、各集落の神社で集落成立当時から祭礼等が続いており歴史的風致を形成している。



# 三島市③

## 取組み1：歴史的建造物の維持・保全

三島市歴史的風致維持向上計画に基づき「歴史的風致形成建造物」として指定された建築物について、維持保全を図るために、必要に応じ補修及び修復などを行う。

### 懐古堂ムラカミ屋



大正15年に建築された、木造2階建ての店舗併用住宅で、洋風建築を模倣したファサードの看板建築。  
※三島市初のウイスキー蒸留所として、民間事業者により外観を活かしたリノベーションを計画中。

### 三嶋曆師の館



室町時代から明治初期まで一般に流通した日本最古の仮名暦である三嶋暦を代々発行してきた曆師の館。外観は起り破風（むくりはふ）の式台玄関に特色があり、江戸期の関所建築の面影を見ることが出来る建築物。

### 楽寿館



明治23年に小松宮彰仁親王の別邸として建造された建物。純日本風高床式数寄屋造で各部屋は中庭を囲む廻廊で結ばれている。

## 三島市④

### 取組み2：ガーデンツーリズム計画の登録

#### 楽寿園

三島駅のすぐ南に位置する広さ約78,380㎡（東京ドーム1.7個分）の自然豊かな公園。明治維新で活躍された小松宮彰仁親王が明治23年に別邸として造営。昭和27年7月15日から市立公園として市が管理運営。



#### ○これまでの取組み

国土交通省が創設した庭園間交流連携促進計画登録制度（通称ガーデンツーリズム登録制度）に、令和元年5月30日、楽寿園をはじめ沼津御用邸記念公園、秩父宮記念公園、恩賜箱根公園の4園で構成する「富士・箱根・伊豆「皇室ゆかりの庭園」が登録。4園それぞれの魅力紹介、合同イベントやスタンプラリーの実施、PRグッズの配布などを展開中。

#### ○これからの取組み 皇室ゆかりの庭園PRイベント

国土交通省との連携により、引き続き「皇室ゆかりの4庭園」のそれぞれの見どころなどを季節ごとに発信するとともに、イベントを実施し、その魅力のPR活動を行っていく。  
（イベント予定：令和4年11月）

## 三島市⑤

### 取組み3：日本遺産「箱根八里」の活用

#### 「箱根八里」の日本遺産認定

「箱根旧街道」の魅力を国内外に発信し、交流促進等による地域の活性化を図るため、箱根八里街道観光推進協議会（三島市、函南町、箱根町、小田原市）が文化庁に申請し、日本遺産審査委員会による審査を経て、平成30年5月24日に静岡県で初となる日本遺産認定を受けた。



#### ○これまでの取組み

- ・日本遺産ガイドの育成
- ・散策地図の制作
- ・案内・誘導標識の整備
- ・自転車観光の可能性を探る国土交通省の社会実験
- ・外国人記者を招請したファミツアー
- ・東海道の起点「日本橋」での展示会（首都圏プロモーション）等



#### ○これからの取組み

- ・街道資源を活用した旅行商品造成に向けた各種モニターツアー（食と観光、サステナブルツーリズム等）
- ・アフターコロナを見据えたインバウンドガイド育成
- ・「箱根八里」新名物の開発
- ・民間団体を主体とした事業推進体制の整備 等



持続的で稼げる地域づくりと「箱根八里」の次世代への継承につなげる。

# 三島市⑥

## 取組み4：山中城跡の保存・活用

### 山中城跡

山中城は、戦国時代の永禄年間（1558～1570年）までに、小田原に本城をおいた後北条氏によって隣国駿河や甲斐に対する境目の城として築城された。急峻な斜面に囲まれた自然の要害の地につくられた標高580メートルに位置する山城で、城の範囲は東西500メートル、南北1,000メートルに及ぶ。



トリップアドバイザー  
旅好きが選ぶ！日本の城ランキング2018 第15位

### ○これまでの取組み

平成24～30年度にかけて、堀、土塁、橋等について、再整備工事を行った。



再整備前



再整備後

### ○これからの取組み

山中城跡の調査及び史跡保存活用計画の策定を行う。

### ○最近の取組み ガバメントクラウド ファンディング

維持管理費用の一部に充填することを目的にガバメントクラウドファンディングを実施し、寄附者には返礼として、普段は立ち入ることのできない障子堀への潜入体験を含む山中城の案内を行っている。



# 三島市⑦

## 取組み5：水の郷構想に基づく整備

### ○水の郷構想

三島市・清水町・静岡県及び民間団体の連携により、両市に点在する富士山の湧水拠点を持つ魅力や歴史、文化を最大限活用したまちづくりを進める構想。「親水拠点の魅力磨き上げ」と「拠点間連携強化」の相乗効果による地域の一体化と価値向上を目指す。



### 【これからの取組み】

- ・周遊マップ・パンフレットの作成
- ・「体験型観光」や「環境教育」の場としての活用などの新たな価値の創造
- ・市町の境を超えたネットワークの向上
- ・地域と連携した観光拠点化

### ○これまでの取組み

#### ▼親水拠点の魅力磨き上げ



- ・境川・清住緑地  
ビオトープ整備
- ・丸池公園・親水  
公園ゾーン整備  
(清水町)

#### ▼拠点間連携強化



- ・水の苑緑地と清住緑地  
を結ぶウォーキング  
コースの策定
- ・統一デザイン案内看板  
設置によるコース整備



# 掛川市

歴史・文化・伝統を地域の誇りとして次代に繋ぐ



## 掛川市①

### 掛川市の概要

新東名高速道路 森・掛川 I C

国道1号バイパス

掛川市役所

掛川城

掛川駅

(J R 東海道線・新幹線・天竜浜名湖鉄道)

東名高速道路 掛川 I C



面積：265.69km<sup>2</sup>  
人口：115,940人  
(令和4年8月末時点)



## 掛川市②

### 掛川三城



#### 【東海の名城】 掛川城

- ・戦国武将たちの覇権争い  
遠江支配の拠点
- ・日本初の木造復元天守
- ・現存する城郭御殿
- ・日本100名城



#### 【難攻不落の城】 高天神城

- ・難攻不落の名城
- ・高天神を制する者は遠州を制する
- ・徳川家康が築いた高天神六岩
- ・続日本100名城

#### 【玉石積みの石垣】 横須賀城

- ・高天神城攻略の起点として徳川家康が築城
- ・今に残る横須賀城下街
- ・江戸天下祭を今に伝える三熊野神社大祭



## 掛川市③

### 代表的な歴史的風致

#### 【掛川城下の祭りにみる歴史的風致】

- ・掛川城と城下町の歴史的建造物
- ・掛川祭



#### 【横須賀城下の祭りにみる歴史的風致】

- ・横須賀城と城下町の歴史的建造物
- ・三熊野神社大祭



# 掛川市④

## 代表的な歴史的風致

### 【事任八幡宮例大祭にみる歴史的風致】

- ・ 東海道日坂宿と事任八幡宮
- ・ 事任八幡宮例大祭



### 【高天神城と周辺集落の祭りにみる歴史的風致】

- ・ 高天神城跡と周辺集落
- ・ 高天神社例大祭、矢矧祭、祇園祭り



### 【掛川茶の生産にみる歴史的風致】

- ・ 茶文字と茶農家住宅
- ・ 世界農業遺産「静岡の茶草場農法」



### 【報徳運動にみる歴史的風致】

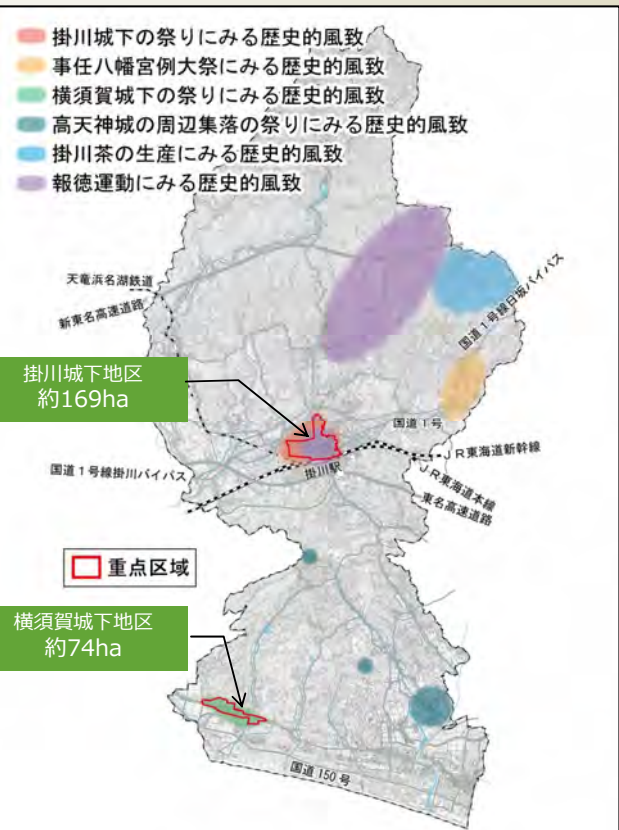
- ・ 大日本報徳社の建造物
- ・ 報徳運動



## 重点区域



# 掛川市⑤



## 取組の概要

### 【松ヶ岡（旧山崎家住宅）保存修理・活用事業】

○計画記載内容

掛川藩御用達を勤めた豪商山崎家の住宅（松ヶ岡）の修復を行う。また、重要文化財指定を目指すとともに、地域の発展を伝える施設等として活用していく。

○支援事業名

社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業・街なみ環境整備事業）



長屋門



建築物内部の工事の様子



一般公開の様子



小学生がメッセージなどを記入した瓦

## 今後の展望

### ①掛川城周辺・横須賀街道における無電柱化及び道路美装化事業

掛川城周辺及び掛川市景観形成重点地区でもある横須賀街道において、歴史的な街並みに調和した空間の整備を図るため、無電柱化等による良好な景観形成を行う。



掛川城周辺道路美装化箇所

### ②掛川公園と周辺整備事業

歴史・文化ゾーンを中心とする掛川公園と周辺の再整備、周辺道路の歩行者空間の改善などを行い、賑わい創出を図る。



横須賀街道



かけがわストリートテラス  
(社会実験)



サイン整備の検討



# 静岡県 伊豆の国市

## 世界遺産を守り伝えるまち



### 1. 伊豆の国市の概要

#### 伊豆の国市①



人口：47,448人（R4.9.1現在）世帯数21,550世帯（R4.9.1現在）面積：94.62Km<sup>2</sup>

## 2. 伊豆の国市の指定文化財

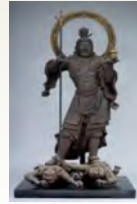
伊豆の国市②



国宝  
木造不動明王及二童子立像  
(願成就院蔵)



国宝  
木造阿彌陀如来坐像  
(願成就院蔵)



国宝  
木造毘沙門天立像  
(願成就院蔵)



重要文化財 江川家住宅

種別		国指定	県指定	市指定	計	
有形文化財	建造物	1 (重文)	1		2	
	美術工芸品	絵画		1		1
		彫刻	1 (国宝)	5	4	10
		工芸品		2	1	3
		書跡・典籍・古文書		1	4	5
		考古資料	1 (重文)	1	4	6
歴史資料	2 (重文)		6	8		
民俗文化財	有形民俗文化財	1			1	
	無形民俗文化財			4	4	
記念物	史跡	6		10	16	
	天然記念物	1		3	4	
計		13	11	36	60	

## 3. 歴史資源を活用したイベント及び情報発信

伊豆の国市③

東京2020オリンピック・パラリンピックの  
聖火リレーを葦山反射炉で開催



2021年6月東京2020オリンピック聖火リレーの  
ミニセレブレーションを葦山反射炉で開催

歴史資源の発信活用



2022年4～6月  
葦山反射炉のライトアップ・夜間公開  
・幻想的な景色を創出

## NHK大河ドラマ放映による取組①

## 伊豆の国市④

大河ドラマ館設置による  
市の認知度向上・交流人口拡大



おかげさまで、「鎌倉殿の13人 伊豆の国 大河ドラマ館」の入館者が13万人を突破しました！



大河ドラマ「鎌倉殿の13人」伊豆の国市推進協議会  
公式Twitterアカウント

【伊豆の国市】大河ドラマ「鎌倉殿の13人」推進協議会  
@izunokuni\_taiga



Twitterフォロー  
よろしくお願いたします！

大河ドラマ  
公式Twitter

大河ドラマ 公式Twitterによる  
情報発信及びファンの拡大

## NHK大河ドラマ放映による取組②

## 伊豆の国市⑤



市内の歴史を巡る北条家  
歴史散策マップの作成

ロゴ製作による  
市のブランド化



#伊豆の国トリックアート  
フォトコンテストの展開・市内5か所設置



大河ドラマのイベントと同時  
開催した「源氏あやめ祭り」



# 下田市



時代の流れを力に つながる下田 新しい未来

## 下田市①

### 下田市の概要

#### ○位置

静岡県南東部、伊豆半島の南部東側に位置する。

#### ○面積

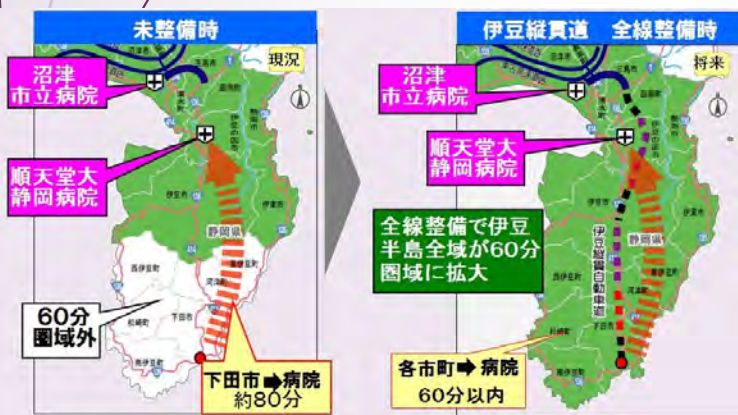
市域は東西約13 km、南北約16 km、面積は104.38km<sup>2</sup>

#### ○人口

人口 20,287人 (令和4年4月1日現在)



#### ○伊豆縦貫自動車道の建設



#### ○伊豆半島ジオパークの世界認定



← 爪木崎礫の柱状節理



→ 田牛の龍宮窟

## 下田市②

### 下田市の歴史的風致

- 1 湊町の下田八幡神社例大祭にみる歴史的風致
- 2 黒船祭にみる歴史的風致
- 3 稲梓地域の祭礼にみる歴史的風致
- 4 天草漁をはじめとする磯浜の営みにみる歴史的風致
- 5 蓮台寺温泉にみる歴史的風致



## 下田市③

### 湊町の下田八幡神社例大祭にみる歴史的風致

下田八幡神社例大祭は、寛永4年（1627）に第2代下田奉行の今村伝四郎正長が、町の人々の意気の高揚と町の活性化を目的に始めたと言われている。

江戸末期からある伊豆石やなまご壁の歴史的建造物があるまちなみを背景に、14台の太鼓台とその後ろに笛、三味線がつきお囃子を奏でる。供奉道具11基を一行半円状にしてつくる太鼓橋が特徴的であることから「下田太鼓祭り」の愛称で呼ばれ、良好な歴史的風致を形成している。



下田八幡神社



了仙寺



了仙寺を巡幸する御神輿



御道具



太鼓橋



お囃子



太鼓台



## 下田市④

### 黒船祭にみる歴史的風致

幕末の日本開国の舞台となった下田港周辺では、日米交流を成す黒船祭が昭和9年（1934）より行われている。下田港周辺には、了仙寺や玉泉寺といった歴史上重要な史跡をはじめ、開国の歴史にまつわる歴史的建造物が多く残されている。そうしたまちなみを背景に、墓前祭、パレード、下田条約調印式再現など日米親善と交流を広げる活動が引き継がれ、開国の歴史を伝える良好な歴史的風致を形成している。



玉泉寺



玉泉寺 アメリカ将兵の墓



米海軍音楽隊（玉泉寺）



下田条約調印式再現（了仙寺）



公式パレード



サインを求める子ども（開国市）

## 下田市⑤

### 稲梓地域の祭礼にみる歴史的風致

稲梓地域では、加増野地区の報本寺の山随院権現祭幡廻しや、落合地区の高根白山神社の鬼射といった祭事が、地域の人々によって代々大切に受け継がれていった。

山々に囲まれた各集落のなかには田畑が広がり、春夏秋冬を境に色とりどりの異なった美しい景観を見ることができ、これらの自然環境と祭事が一体となり、良好な歴史的風致を形成している。



山随権現本社 社



山随院権現祭幡廻し



鬼射（弓を射る）



小的を家に持ち帰る（鬼射）

### 蓮台寺温泉にみる歴史的風致

蓮台寺温泉では、湯を受けた神様を上湯権現、下湯権現として社に祭り、湯権現例祭を開催し、蓮台寺の誇りである温泉を授けてくれたお湯の神様に毎年感謝を捧げている。

この祭礼と湯の華小径や吉田松陰が訪れた村山邸（吉田松陰寓寄処）など風情あるまちなみとが一体となって良好な歴史的風致を形成している。



吉田松陰寓寄処（旧村山邸）



吉田松陰と村山氏が会った共同湯



下の湯権現（例祭）



上の湯権現（例祭）

# 下田市⑥

## 天草漁をはじめとする磯浜の営みにみる歴史的風致

天草漁は、代々受け継がれてきた産業であり、その経験と知恵は、現在でも継承されている。  
須崎では、海の恵みに感謝する津島神社例大祭が大切に残され、その漁で採れた天草の天日干しの風景や女性達が梱包運搬する風景は、港に面する斜面地の集落や港と一体になって良好な歴史的風致を形成している。



須崎の集落



須崎漁港



天草の天日干し



天草の運搬



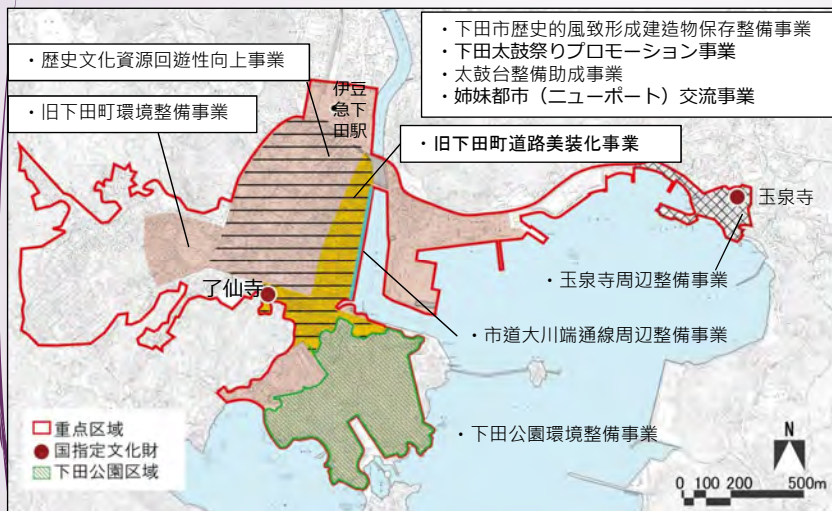
天草のポン（束）作り



津島神社例大祭

# 下田市⑦

## 重点区域における施策・事業



### 歴史的風致形成建造物保存事業



現況調査、維持管理や活用についての検討。補修をするための助成を行う。

### 旧下田町道路美装化事業



歴史ある街なみに調和した空間の整備を図るため、道路修景舗装を行う。

### 旧下田町環境整備事業



散策エリアにポケットパークなど休憩施設の整備により、観光客の快適性と良好な景観形成を図る。



# 津島市

～四季折々のまつりのまち～



【春】尾張津島藤まつり



【夏】尾張津島天王祭



【秋】尾張津島秋まつり



【冬】開扉祭

## 津島市①

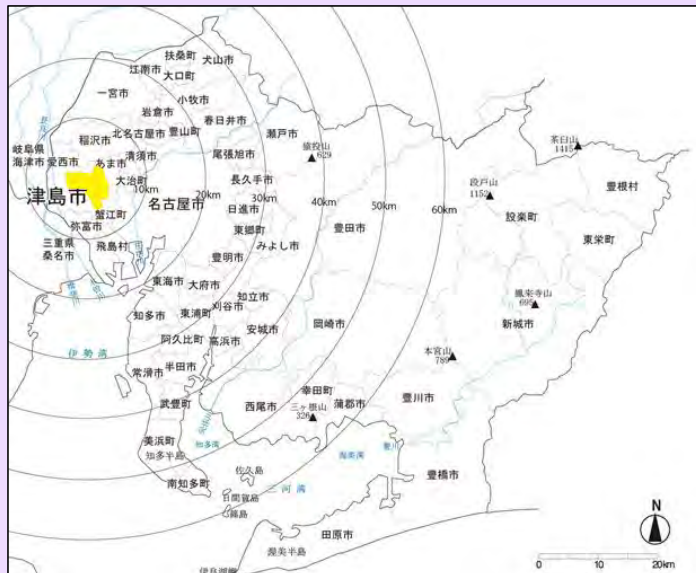
### 津島市の概要

市制施行：昭和22年3月1日（今年で市制施行75周年）

人口：60,740人（令和4年9月1日現在）

位置：名古屋市の西方約16km

面積：25.09km<sup>2</sup>



### 津島の歴史と主な文化財

津島市は、かつては交通の要衝の湊町として、また、津島神社の門前町として栄えた歴史があり、低地であるがゆえに水害に悩まされてきた地域であるが、津島神社を中心とした祭礼や五穀豊穡の神事、毛織物産業など、津島ならではの歴史文化が継承されている。

#### ■ 主な文化財



津島神社（国指定重要文化財）



旧堀田家住宅（国指定重要文化財）

### 主な歴史的風致

#### 1. 尾張津島天王祭

全国天王社の総本社として古くから信仰されている津島神社の祭礼で、旧津島五ヶ村の車屋が中心となって、600年近く継承されている。



#### 2. 山車祭と石採祭

津島駅西地区の山車祭と石採祭は、尾張津島天王祭とは異なった町内の氏神の祭として身近なものとなっている。毎年秋に神守・神島田地区



の祭とともに尾張津島秋まつりが開催される。

### 3. 茶の湯文化

茶道としての茶の湯文化と日常生活の中で取り入れられた茶の湯文化が、季節の移ろいとともに見ることができる。



### 4. 水の恵み

木曾川の恵みを活かし、豊作を願う祭礼や神事、産業が営まれており、水害と闘いながら、水を利用した独特な歴史的風致が形成されている。



## 歴史まちづくりの主な取組み

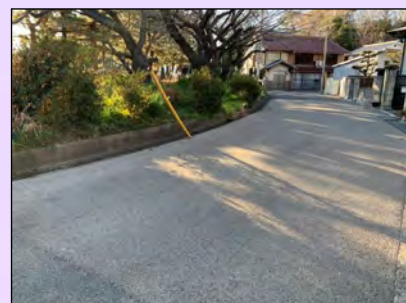
### 1. 歴史的建造物保存・活用事業

市指定有形文化財である「氷室作太夫家住居」において、今後の活用方針に生かすために、現況調査を実施した。



### 2. 道路改良・道路美装化事業

小路をアスファルト舗装から輝緑岩を合材とする、景観に配慮した排水性舗装に整備した。



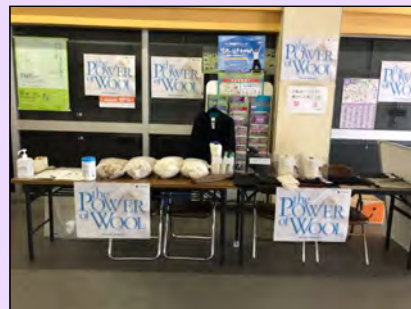
## 3. 尾張津島天王祭保存・振興事業

学識経験者等による修理委員会での検討をもとに、米車の屋台幕と今車屋形の復元新調を行った。



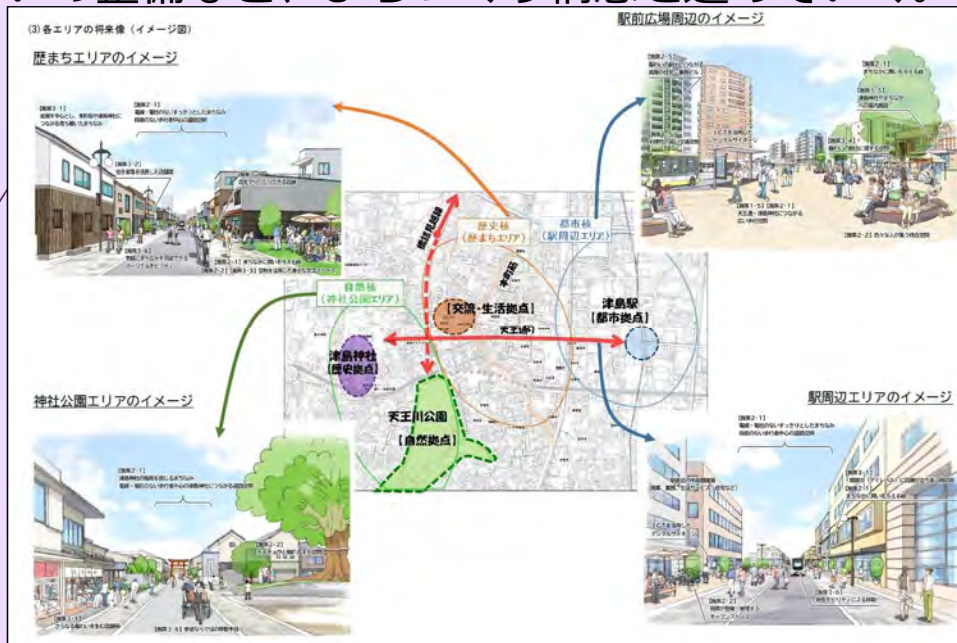
## 4. 毛織物産業の普及促進事業

名鉄津島駅周辺で開催されたイベントにおいて、毛織物製品のできる工程や、毛織物産業の歴史を紹介するブースを設置し、一般人向けにPRを行った。



## 今後の展開

多様な地域資源を活用しながら、天王川公園 (Park-PFI)、名鉄津島駅、駅周辺の天王通り沿いの整備など、まちづくり構想を進めていく。





# 浜松市

## ～歴史・文化を活かしたまちづくり～

「浜松市歴史的風致維持向上計画」令和4年(2022)3月25日認定



## 浜松市①

### 浜松市の概要

人口：793,814人(令和4年9月1日現在)

世帯：351,172世帯

市域：1,558.06km<sup>2</sup>



#### ◆ 国土縮図型都市

浜松市は静岡県西部に位置し、天竜川と浜名湖の恵みに育まれた多様性に富んだ自然環境を有する。

#### ◆ 背景

市域には、東西に東海道や姫街道(本坂通)、南北に秋葉街道が通っており、交通の要衝として発展してきた歴史がある。三遠南信地域と深い関わりを持つ民俗芸能・伝統行事が今なお営まれ、行事が行われる集落やまち並みには歴史的価値の高い建造物が多く残されている。

#### ◆ 歴史的風致維持向上計画

認定日 令和4年(2022)3月25日

## 浜松市の歴史的風致

### 01.浜松城下の営みにみる歴史的風致

浜松城下町の市街地や社寺を舞台に、浜松まつりや遠州大念仏など四季を通じて地域固有の伝統行事が継承されています。



浜松城跡



浜松まつり

### 02.佐鳴湖のめぐみに育まれる歴史的風致

蜷塚遺跡や佐鳴湖畔を舞台に、漕艇・清掃活動・娯楽・調査研究など人々の活動が受け継がれています。



蜷塚遺跡



蜷塚遺跡清掃活動

### 03.天竜川下流の荘園から継承された歴史的風致

天竜川下流域に広がる荘園の区画を残した集落の神社では、式年遷宮など地域性豊かな祭礼が伝えられています。



蒲神明宮外宮



蒲神明宮お白石持ち祭り

### 04.開拓地三方原台地の営みにみる歴史的風致

近代以降、本市の農業発展に貢献した開拓関連の建造物が残る三方原台地を舞台に、農業活動と先人の遺徳をしのぶ祭礼が継承されています。



三方原用水



三方原馬鈴薯収穫の様子

## 浜松市の歴史的風致

### 05.浜名湖の漁労・養殖と豊漁豊作に感謝する歴史的風致

浜名湖畔の水辺景観と社寺を中心とした市街地を舞台に、江戸時代からの養殖と浜名湖の恵みに感謝する祭礼が継承されています。



宝珠院本堂



浜名湖のり養殖

### 06.農村歌舞伎にみる歴史的風致

定期公演ののぼりが掲げられる農村集落を舞台に、地域固有の農村歌舞伎とその保存技術が継承されています。



六所神社拝殿



横尾歌舞伎定期公演

### 07.奥浜名湖の社寺と祭礼にみる歴史的風致

浜名湖北部の社寺と周辺の市街地を舞台に、特徴的な信仰や歴史的背景のある地域色豊かな伝統行事が継承されています。



細江神社拝殿



細江神社祇園祭

### 08.三ヶ日みかんの栽培にみる歴史的風致

江戸時代以降、湖岸の丘陵地を開墾して築かれたみかん畑と、積極果敢な進取の気風を反映した生産・顕彰活動が一体となって継承されています。



浜名湖岸のみかん畑



三ヶ日みかん収穫の様子



## 浜松市の歴史的風致

### 09. 二俣地域の営みにみる歴史的風致

歴史的建造物が残る二俣市街地を舞台に、各町の屋台が引き回される二俣まつりなどの伝統行事が継承されています。



二俣城跡



二俣まつり

### 10. 中央構造線沿いに点在する集落の祭礼と信仰に見る歴史的風致

佐久間・水窪地域を縦断する中央構造線沿いの山村集落を舞台に、特徴的な民俗芸能が継承されています。



西浦観音堂



西浦の田楽

### 11. 秋葉信仰にみる歴史的風致

火防の神として信仰を集める秋葉山及び常夜灯が残る参詣道沿いの集落では、秋葉信仰と関係する伝統行事が継承されています。



秋葉山(表参道)



秋葉山常夜灯の祭り

### 12. 遠江のひよんどりとおくないにみる歴史的風致

都田川・阿多古川沿いの中山間地域の寺堂などを舞台に、生業と関係する正月行事が、継承されています。



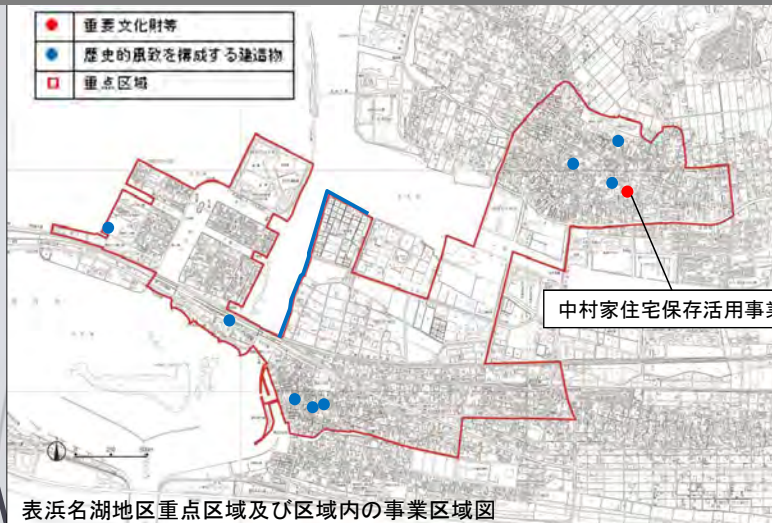
福満寺薬師堂(通称八日堂)



川名のひよんどり

## 重点区域における施策・事業概要

### 表浜名湖地区



中村家住宅主屋



中村家住宅長屋門

### 中村家住宅保存活用事業

重要文化財「中村家住宅」(主屋)は、直近の大規模修理(平成15年(2003))以降、経年劣化が進み、特に茅葺屋根の劣化が進行していることから、保存活用計画を作成するとともに、屋根修理を実施します。

また屋敷地は、市指定有形文化財「中村家住宅長屋門」に付属した土塀に囲まれている。土塀は主屋同様に経年劣化が著しく、耐震性能が極端に劣ることから、公道へ倒壊するおそれがあるため安全性能向上のための再整備を行います。

## 重点区域における施策・事業概要

### 奥浜名湖地区

【重点区域全域を対象とした事業】  
浜名湖「湖北五山めぐり」推進事業  
〔宝林寺、龍潭寺〕  
歴史文化資源案内板整備の検討  
直虎レガシー伝承事業

農村歌舞伎伝承・公開施設整備事業  
浜松市地域遺産センター整備事業

堀川(要害堀)周辺空間整備の検討

浜名湖ガーデンツーリズム推進事業  
龍潭寺山門保存修理事業

寶林寺仏殿・方丈管理事業  
重要文化財宝林寺活用事業

奥浜名湖地区重点区域及び区域内の事業区域図

**農村歌舞伎伝承・公開施設整備事業**  
重点区域内で継承されている農村歌舞伎の楽屋兼用具収納庫、稽古場及び上演会場として用いられている施設を整備します。

開明座

### 浜名湖ガーデン ツーリズム推進事業



構成庭園「龍潭寺」

### 寶林寺仏殿・方丈 管理事業



寶林寺仏殿

## 重点区域における施策・事業概要

### 天竜二俣地区

【重点区域全域を対象とした事業】  
二俣歴史文化塾

内山家住宅保存活用事業  
内山真龍資料館活用事業

二俣城跡及び鳥羽山城跡  
保存活用事業

光明山古墳保存活用事業

旧田代家住宅保存活用事業

天竜二俣地区重点区域及び区域内の事業区域図

**内山家住宅  
保存活用事業**  
内山家住宅長屋門

**旧田代家住宅主屋 内部**

**旧田代家住宅主屋 外観**

### 二俣城跡及び鳥羽山城跡 保存活用事業



二俣城跡

### 旧田代家住宅保存活用事業



旧田代家住宅主屋 外観

## アトラクション 「郡上おどり」について

実演：郡上おどり保存会

国の重要無形民俗文化財に指定されている「郡上おどり」は400年以上の歴史があり、阿波踊り(徳島県)・西馬音内盆踊り(秋田県)と並び日本三大盆踊りと言われています。

7月中旬～9月上旬まで約30夜おこなわれ、最も盛り上がる徹夜おどりは8月13日～16日の4日間、明け方まで夜通し踊り続けます。郡上おどりはかわさき、春駒など全部で10種類あり、種類が多いのも特徴です。郡上おどりは誰もが参加でき、観光客も地元の人もひとつの輪になって踊る楽しさがあります。



## 第8回中部歴史まちづくりサミット 共同宣言

我が中部地方には、歴史的価値の高い建造物が数多く残されており、歴史や伝統を反映した人々の生活が、地域固有の風情、情緒、たたずまいを醸し出してきました。

しかし、時代の変遷とともに伝統文化や歴史的風致の保存、継承が困難となりつつある中で、新型コロナウイルス感染拡大以降、人々の交流が制限され、そのことに一層拍車がかけられることになりました。

いま2年余りがたち、ようやく人々の営みは元に戻りつつあります。祭礼なども再開され、伝統文化の保存、継承、歴史的風致の向上に、引き続き取り組んでいくための条件が整って参りました。

本日、豊かで清らかな水に恵まれ、山々に囲まれた中で悠久の歴史を育んできた「水と踊りのまち」、ここ郡上市において、中部それぞれの「まち」の魅力を向上させ、これからも広く人々に発信していくことの重要性を、改めて認識することができました。

世界的なパンデミックという困難な状況の中でも、私たち16市1町は、連携・協力してこの状況を乗り越え、伝統芸能や祭礼行事などを、確実に後世に継承していきます。そしてアフターコロナを見据え、歴史的価値の高い建造物やまちなみ、地域固有の風情・情緒を活用して、それぞれの持つ魅力を高めるまちづくりを引き続き進めていくと共に、コロナ禍で疲弊した人々やまちを活気づけるような、生き生きとした歴史まちづくりに邁進することをここに宣言します。

令和4年10月20日

中部歴史まちづくり認定都市一同

(高山市、亀山市、犬山市、恵那市、美濃市、明和町、  
岐阜市、郡上市、名古屋市、伊賀市、岡崎市、三島市、  
掛川市、伊豆の国市、下田市、津島市、浜松市)

発行者

国土交通省 中部地方整備局 建政部

〒460-8515 名古屋市中区三の丸2丁目5番1号

名古屋合同庁舎第2号館内

TEL: (052) 953-8571 (計画管理課)